

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

＜第52週＞水痘の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いている／その他最新動向



注目すべき感染症
P.6-9

＜インフルエンザ＞

定点当たり報告数は2008年第41週以降増加が続いており、第52週は6.52であった



病原体情報
P.10-14

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン／感染性胃腸炎関連ウイルス 2008/09シーズン／RSウイルス 2008年



速報
P.15

2008/09シーズン初集団かぜからのAH1亜型インフルエンザウイルスの分離－滋賀県



海外感染症情報
P.16-17

鳥インフルエンザ－中国における状況／鳥インフルエンザ－ベトナムにおける状況／ナイジェリア及び西/中央アフリカ地域での急性灰白髄炎(ポリオ)流行／シエラレオネでの黄熱流行



感染症の話
P.18

＜今週はお休みです＞



読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞



グラフ総覧(52週)
P.19-24



52週のデータ
P.25-37



発生動向総覧

※2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

<第52週コメント> 1月6日集計分

◆全数報告の感染症

注意: これは当週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核335例

3類感染症

細菌性赤痢4例

感染地域: インド2例、フィリピン1例、インドネシア1例

腸管出血性大腸菌感染症13例(有症者10例)

感染地域: 国内13例

国内の感染地域: 東京都2例、福岡県2例、山形県1例、埼玉県1例、千葉県1例、石川県1例、静岡県1例、大阪府1例、奈良県1例、佐賀県1例、沖縄県1例

年齢群: 4歳(1例)、6歳(1例)、9歳(1例)、10代(2例)、20代(5例)、30代(1例)、50代(1例)、60代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT2(4例)、O26 VT1(2例)、O157 VT1・VT2(2例)、O74 VT1(1例)、O119 VT1(1例)、O145 VT2(1例)、その他・不明(2例)

累積報告数: 4,307例(有症者2,811例、うちHUS 94例、死亡8例)

腸チフス1例

感染地域: バングラデシュ

パラチフス1例

感染地域: バングラデシュ

4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: タイ/インド

つつが虫病17例

感染地域: 鹿児島県8例、千葉県3例、東京都2例、福島県1例、神奈川県1例、岐阜県1例、宮崎県1例

デング熱2例

感染地域: フィリピン1例、インドネシア1例

マラリア2例

熱帯熱2例__感染地域: マラウイ1例、ガボン1例

レジオネラ症10例(肺炎型10例)

感染地域: 岐阜県2例、北海道1例、秋田県1例、東京都1例、富山県1例、京都府1例、岡山県1例、鹿児島県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 40代(1例)、50代(1例)、60代(5例)、70代(2例)、90代(1例)

5類感染症

アメーバ赤痢14例(腸管アメーバ症11例、腸管外アメーバ症3例)

感染地域: 北海道1例、岩手県1例、福島県1例、栃木県1例、東京都1例、京都府1例、兵庫県1例、国内(都道府県不明)6例、国外(国不明)1例

感染経路: 経口感染2例、性的接触3例(異性間3例)、経口感染/
性的接触(異性間・同性間不明)1例、不明8例

ウイルス性肝炎2例

B型2例__感染経路: 性的接触2例(異性間2例)

急性脳炎2例

A型インフルエンザウイルス1例__年齢群: 6歳(死亡)

インフルエンザウイルス(型不明)1例__年齢群: 3歳(死亡)

クロイツフェルト・ヤコブ病3例

孤発性プリオン病古典型2例

孤発性プリオン病その他1例

後天性免疫不全症候群11例(AIDS 2例、無症候9例)

感染地域: 国内10例、国内・国外不明1例

感染経路: 性的接触10例(異性間3例、同性間6例、異性/同性間1
例)、不明1例

ジアルジア症1例

感染地域: インド

梅毒6例(早期顕症I期2例、早期顕症II期2例、晩期顕症1例、無症候1例)

破傷風1例

年齢群: 70代

風しん1例(検査診断例)

感染地域: 岩手県

年齢群: 30～34歳

麻しん12例〔麻しん(検査診断例4例、臨床診断例5例)、修飾麻しん(検査診断例3例)〕

感染地域: 国内12例

国内の感染地域: 神奈川県5例、栃木県2例、千葉県2例、山形県
1例、埼玉県1例、宮崎県1例

年齢群: 0歳(1例)、1歳(3例)、2歳(1例)、3歳(1例)、4歳(1例)、
10～14歳(1例)、15～19歳(1例)、20～24歳(1例)、30～
34歳(1例)、60代(1例)

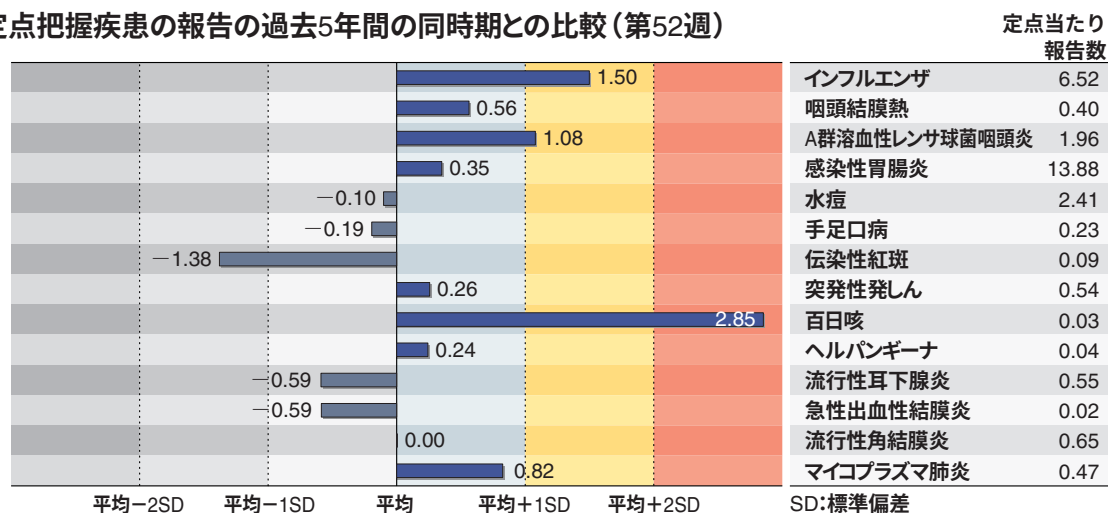
累積報告数: 11,005例〔麻しん(検査診断例3,169例、臨床診断例
6,814例)、修飾麻しん(検査診断例1,022例)〕

(補)他にマラリア1例の報告があったが削除予定。また、2008年第51週までに診断されたものの
報告遅れとして、急性脳炎3例〔病原体不明3例(8歳、10代、40代)〕、劇症型溶血性レンサ
球菌感染症1例(40代、死亡)、風しん3例〔臨床診断例3例、感染地域: 福岡県2例、東京都
1例、年齢群: 9歳(1例)、15～19歳(2例)〕などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第52週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は第41週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では北海道(24.7)、兵庫県(12.2)、福島県(10.4)、沖縄県(9.7)、岡山県(9.4)、宮城県(9.1)、山口県(8.6)、和歌山県(8.3)、大阪府(8.1)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症は2,364例と報告数は2週連続で減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約77%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では石川県(1.59)、新潟県(1.53)、北海道(1.37)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では大分県(3.9)、宮崎県(3.8)、鳥取県(3.6)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(27.1)、福井県(25.9)、大分県(24.6)、広島県(21.1)が多い。

水痘の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県(4.6)、山形県(4.6)、大分県(4.1)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第37週以降減少が続いている。都道府県別では青森県(0.83)、高知県(0.80)、秋田県(0.74)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では神奈川県(0.25)、宮城県(0.20)、東京都(0.19)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(0.12)、秋田県(0.11)、福岡県(0.10)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では熊本県(0.19)、大分県(0.17)が多い。

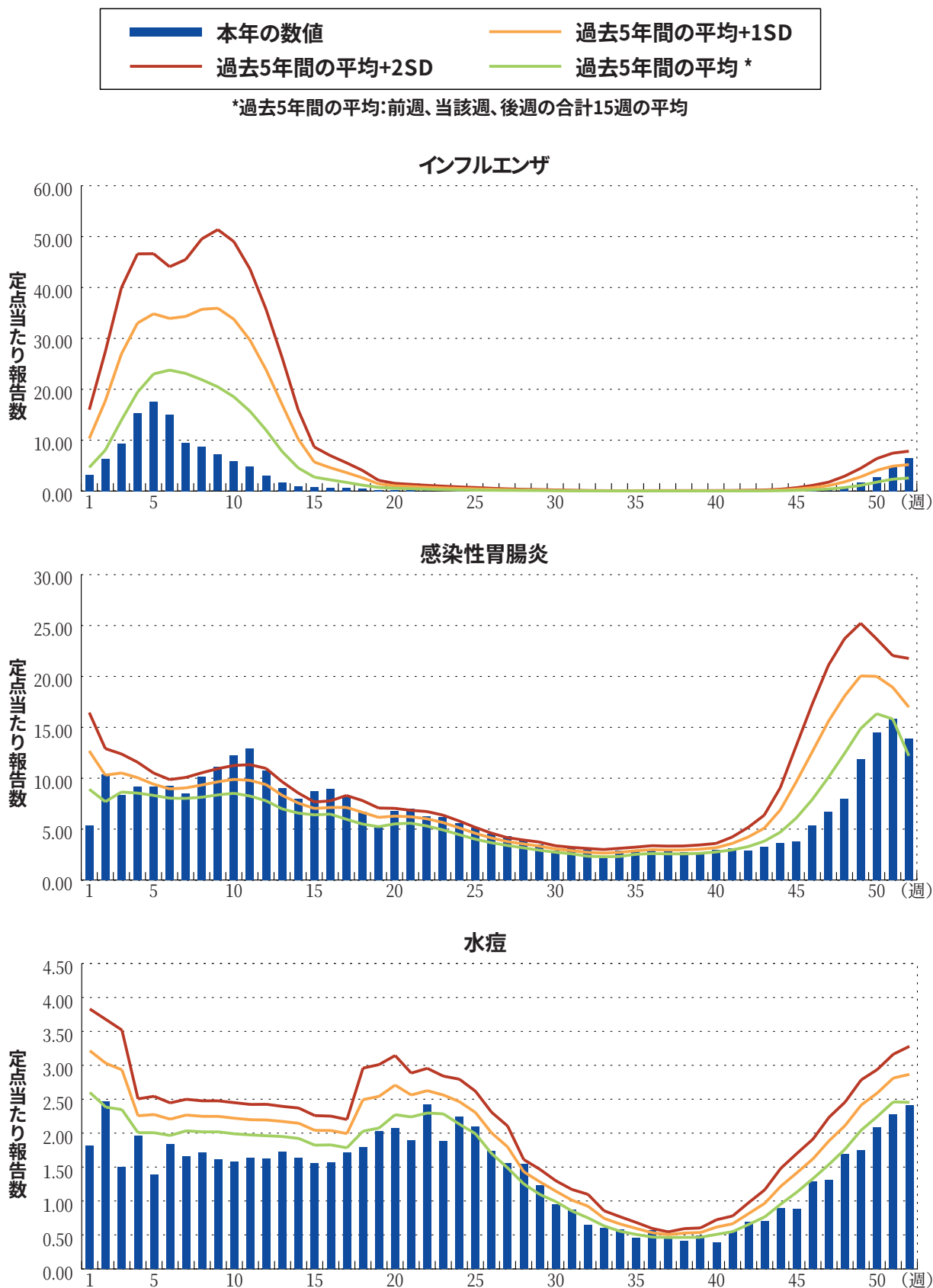
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県(3.2)、高知県(2.5)、福岡県(2.1)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では福島県(2.86)、青森県(2.50)、沖縄県(2.00)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2008年第1～52週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

◆インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。現在ヒトからヒトに感染して臨床的に問題となっているインフルエンザウイルスにはA香港型(A/H3N2亜型)、Aソ連型(A/H1N1亜型)、B型の3種類がある。日本においては、他の北半球の温帯地域の国々と同様に例年冬季を中心に全国的な流行が発生し、多くのシーズンにおいて推計1,000万人以上の発病者がみられている。インフルエンザはいわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強く、また重症化することがあり、加えて様々な合併症を招く可能性がある。インフルエンザが疑われる症状を呈した場合は、速やかに医療機関を受診して医師の診断と適切な治療を受けることが重要である。

インフルエンザは、罹患している人の咳、くしゃみ、つばなどの飛沫と共に放出されたウイルスを、鼻腔や気管など気道に吸入することによる飛沫感染が主な感染経路であり、飛沫等を介する間接的接触による接触感染もあると考えられている。インフルエンザの流行時には、不特定多数の人が集まる場所に行くことはできれば避けるべきであり、外出する際のマスクの利用や帰宅時のうがい、手洗いが奨められる。また、インフルエンザの主な感染経路が飛沫感染であることより、周囲への感染拡大を防止する意味から、インフルエンザに罹患している人、咳嗽などの症状のある人は特に、マスクの着用等の咳エチケットが推奨される。

感染症発生動向調査によると、インフルエンザの定点当たり報告数は2008年第41週以降増加が続いており、第52週は6.52(報告数30,888)となった。全国的な流行の開始の指標を超えた第49週と比べて報告数は約4.0倍、前週(第51週)と比べても1.4倍に増加が認められている(図1)。都道府県別では北海道(24.7)、兵庫県(12.2)、福島県(10.4)、沖縄県(9.7)、岡山県(9.4)、宮城県(9.1)、山口県(8.6)、和歌山県(8.3)、大阪府(8.1)の順であり、前週から引き続き、北海道、本州の各地域および沖縄県において流行が拡大している。前週と同様に、第52週も北海道からの報告数の増加が著しい(図2、図3)。2008年第36～52週までの定点当たり累積報告数は17.83(累

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(1998～2008年第52週)

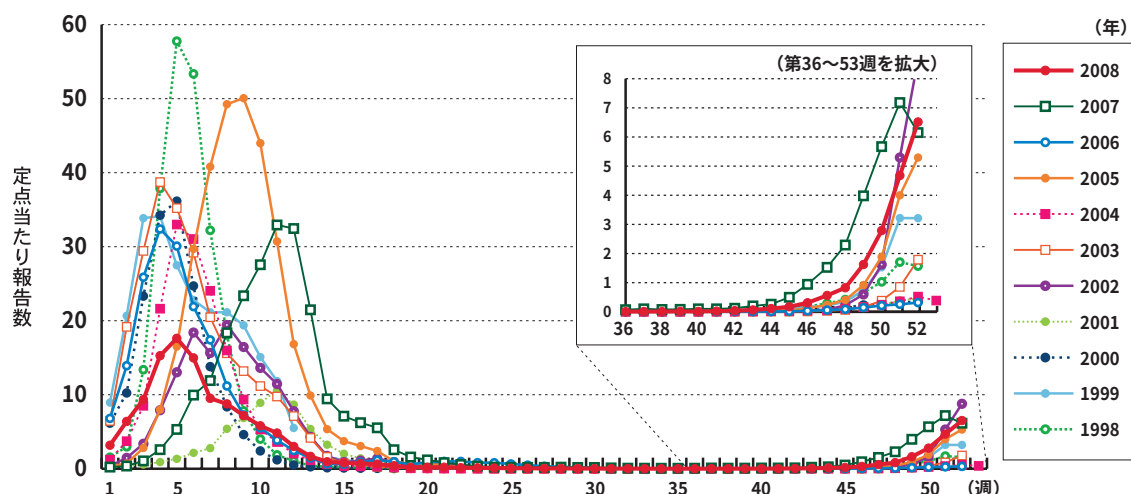


図2. インフルエンザの都道府県別報告状況(2008年第52週)

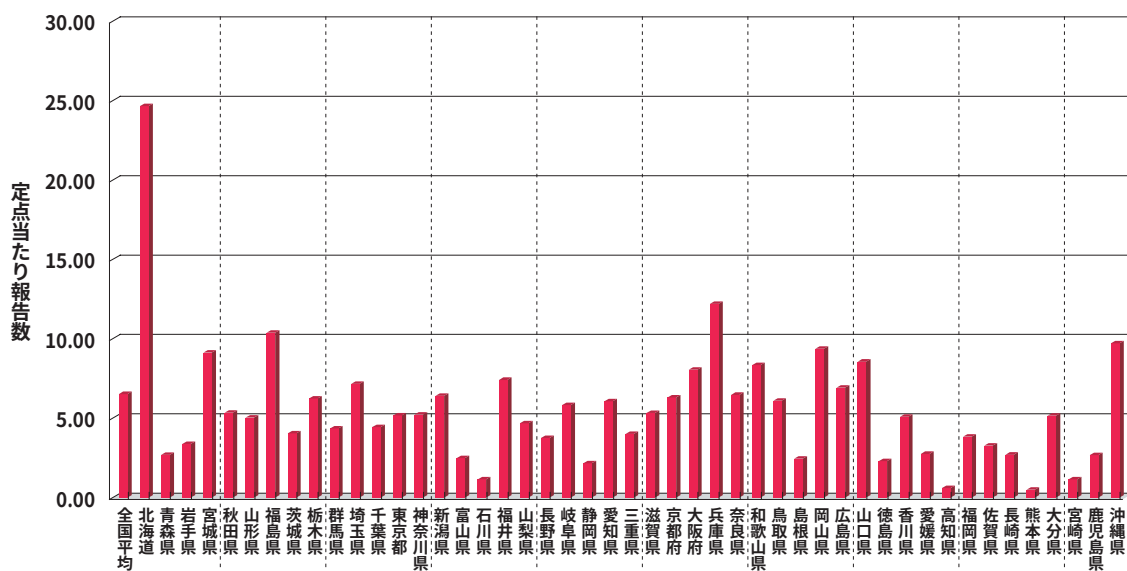
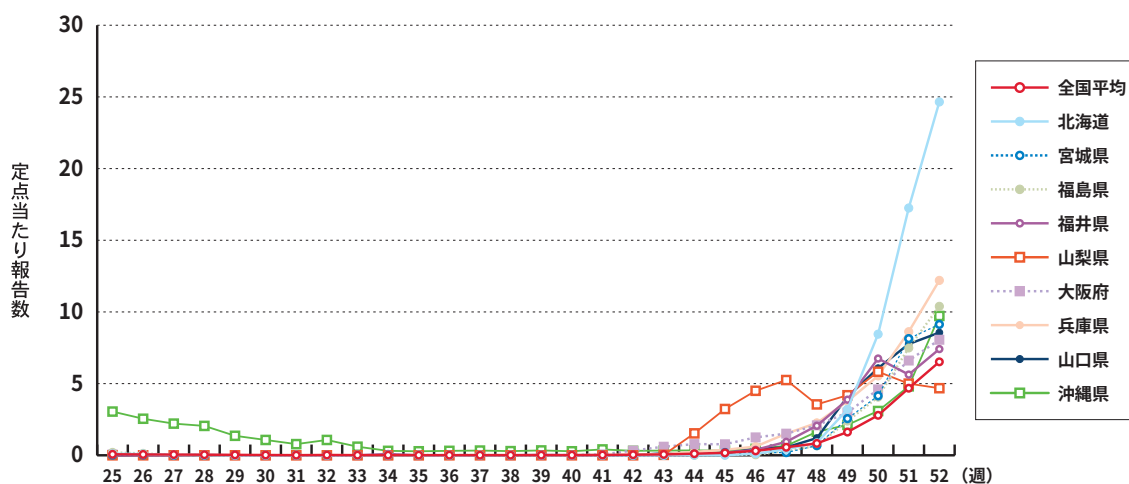


図3. 主要都道府県におけるインフルエンザの週別推移(2008年第25～52週)



積報告数84,696)であり、年齢別では5～9歳27,968例(33.0%)、0～4歳18,530例(21.9%)、10～14歳14,223例(16.8%)、30～39歳7,407例(8.7%)の順となっている(図4)。第36週以降のインフルエンザウイルスの分離報告数は36都道府県から633件あり、その内訳はAH1亜型223件(35.2%)、AH3亜型293件(46.3%)、B型117件(18.5%)となっている(図5)。AH3亜型の報告割合が最多であるが、49週以降はAH1亜型の分離報告の方が多くなってきており、今後どの亜型が流行の主流となっていくかは現時点では不明である(図6)。また、急性脳炎として全数報告されているインフルエンザ脳症であるが、今シーズンはこれまでに10例の報告があり、年齢別では3歳3例、5歳2例、6歳1例、8歳1例、9歳1例、10代1例、50代1例であり、3歳、6歳、10代のそれぞれ1例ずつの計3例が届出時に死亡が確認されていた。

図4. 2008/09シーズンのインフルエンザ累積報告数の年齢群別割合(2008年第36～52週)

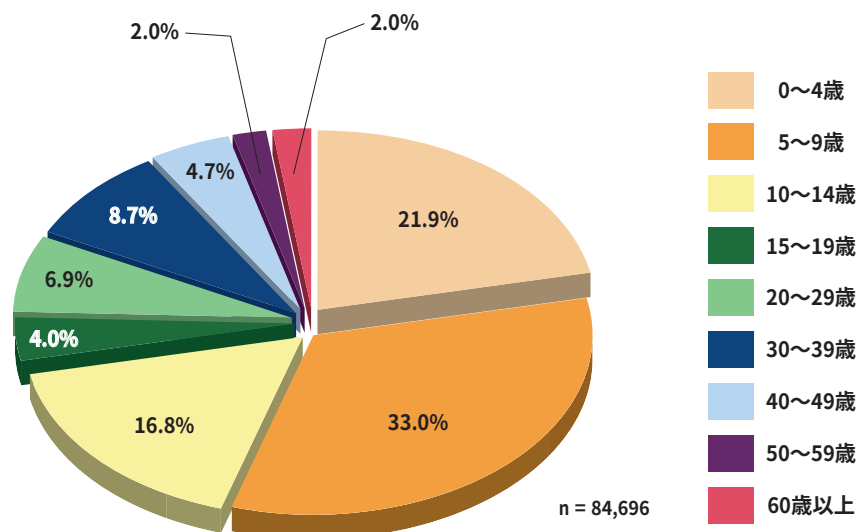


図5. インフルエンザウイルス型別分離・検出割合報告(2008年第36～52週)
(病原微生物検出情報: 2009年1月8日現在報告数)

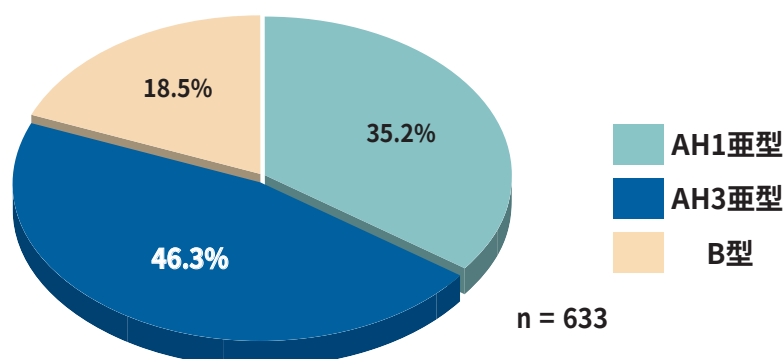
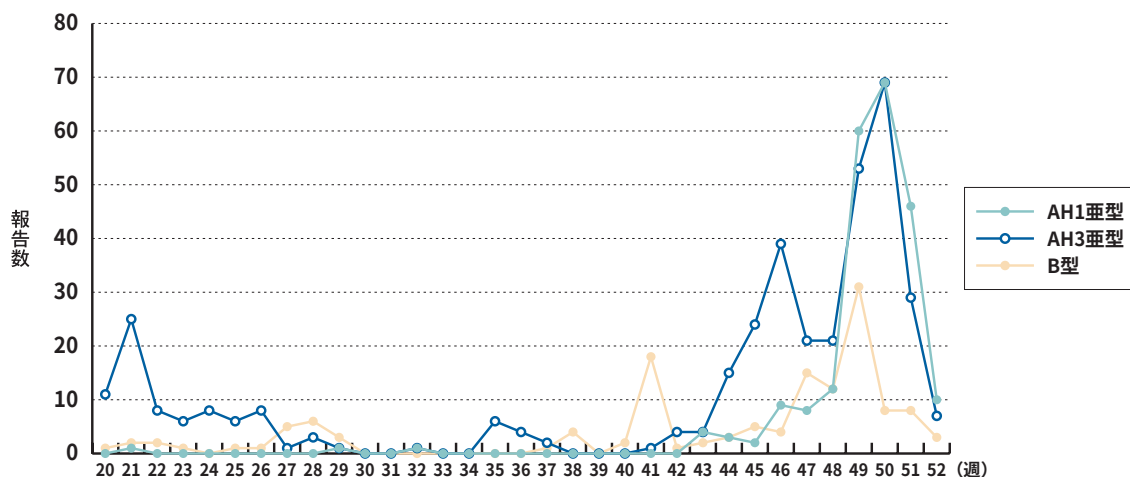


図6. インフルエンザウイルス分離・検出報告数の週別推移(2008年第20～52週)
(病原微生物検出情報: 2009年1月8日現在報告数)



昨シーズンからAH1亜型ウイルスについてはリン酸オセルタミビル耐性ウイルスの出現が問題となりつつある。今シーズンに入っても、米国などで分離同定されたAH1亜型ウイルスの多くはリン酸オセルタミビル耐性であるとの報告がある(Influenza Activity---United States, September 28 --- November 29, 2008; MMWR <http://www.cdc.gov/mmwr/preview/mmwrhtml/mm5749a3.htm>)。また、我が国でも、今シーズン国内で分離されたAH1亜型耐性ウイルスに関する報告が散見されてきている(IASR・インフルエンザ速報記事 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html>)。

冬季休暇を経て、1月中旬以降にはインフルエンザの患者報告が急増してくる可能性が高いと予想されることから、今後インフルエンザの発生動向およびインフルエンザウイルスの分離状況には、よりいっそうの注意が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2009年1月8日現在報告分)

◆インフルエンザウイルス 2008/09シーズン

2008年第52週までにAH1亜型が29都道府県から223件、AH3亜型が29都道府県から293件、2009年第2週までにB型が14都道府県から118件の分離・検出が報告されている。

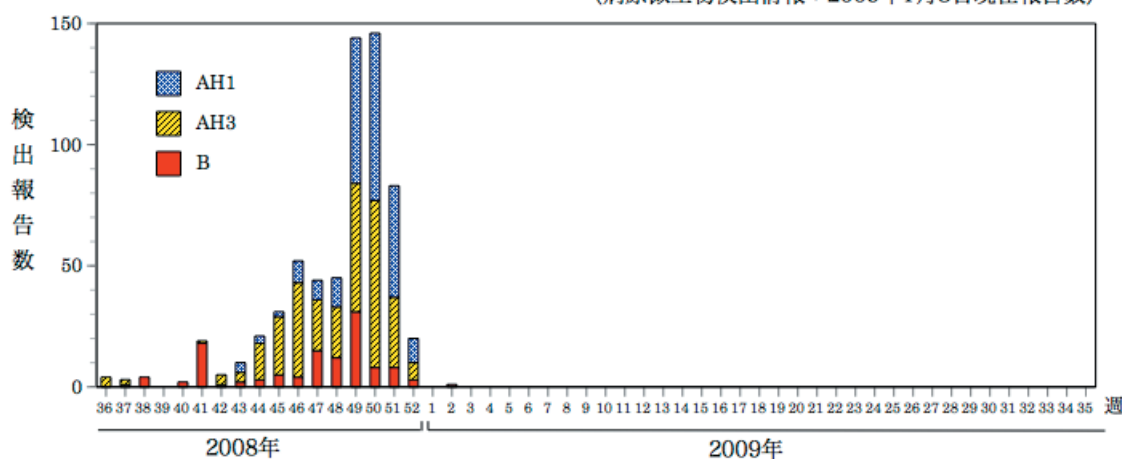
直近の4週間(第49～52週)にはAH1亜型が北海道46件、東京都27件、宮城県18件、神奈川県14件、青森県12件、大阪府9件、千葉県6件、岡山県5件、長野県、島根県、広島県、沖縄県各4件など、計185件、AH3亜型が大阪府20件、奈良県19件、神奈川県17件、兵庫県14件、島根県13件、秋田県11件、東京都8件、北海道、山口県各6件、和歌山県、沖縄県各5件、広島県4件など、計158件、B型が神奈川県、兵庫県各10件、栃木県9件、山形県7件、奈良県6件、茨城県3件、大阪府2件、千葉県、新潟県、山梨県各1件、計50件(ビクトリア系統26件、山形系統19件、PCR 5件)の分離・検出が報告されている。このうち、第49週に沖縄県でインドネシア渡航後の患者から、第51週に愛知県でタイ渡航後の患者からAH3亜型各1件の分離が報告されている。

仙台市で10月下旬、滋賀県で11月中旬に小学校での集団発生事例から分離されたA/H1N1亜型ウイルスのNA遺伝子にオセルタミビル耐性の指標となるH275Yのアミノ酸置換が認められたことが報告されている(本号15ページ「速報」およびIDWR2008年第51号15ページ参照)。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2008/09シーズン

(病原微生物検出情報: 2009年1月8日現在報告数)

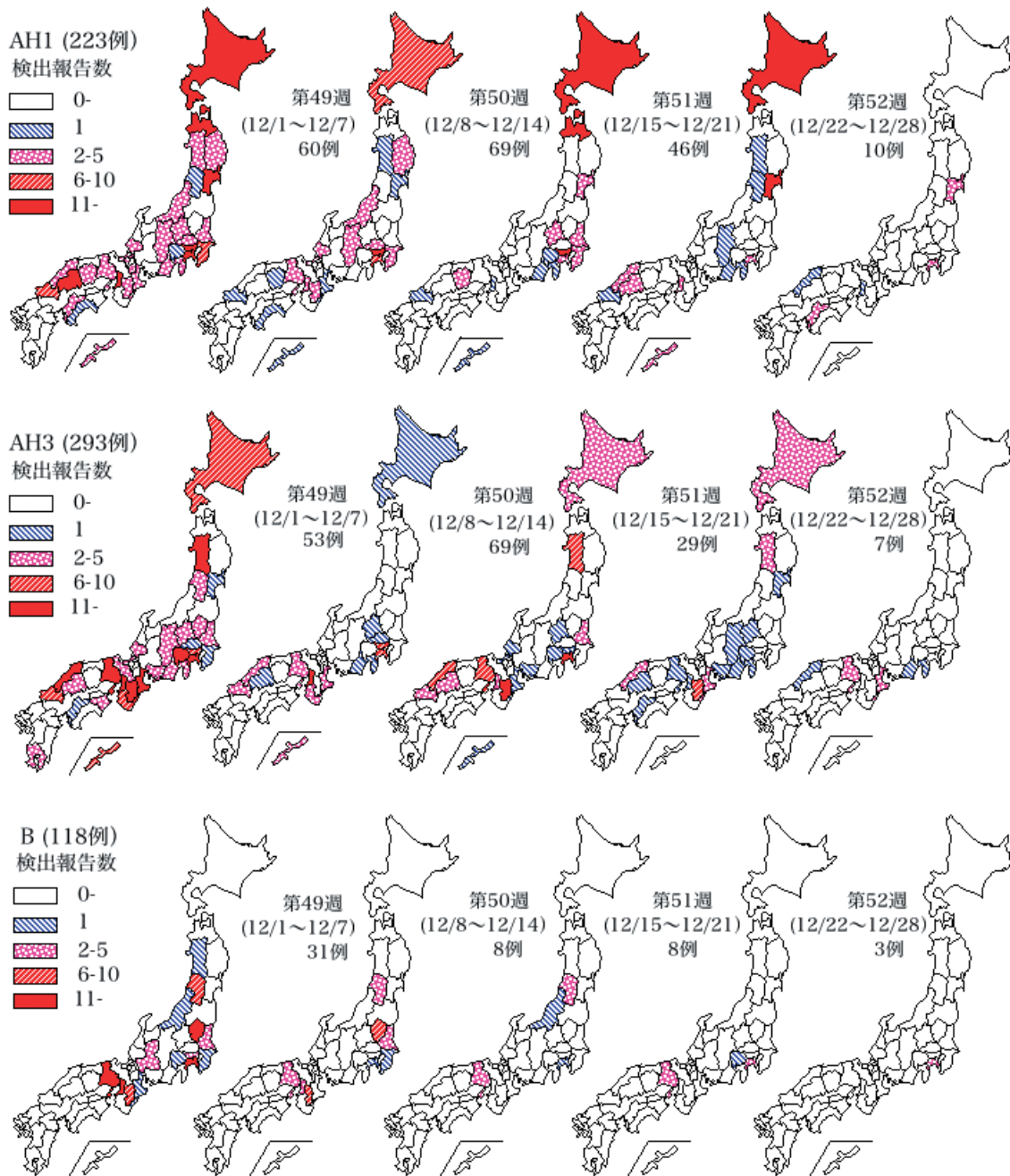


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2008/09シーズン
(病原微生物検出情報: 2009年1月8日現在報告数)



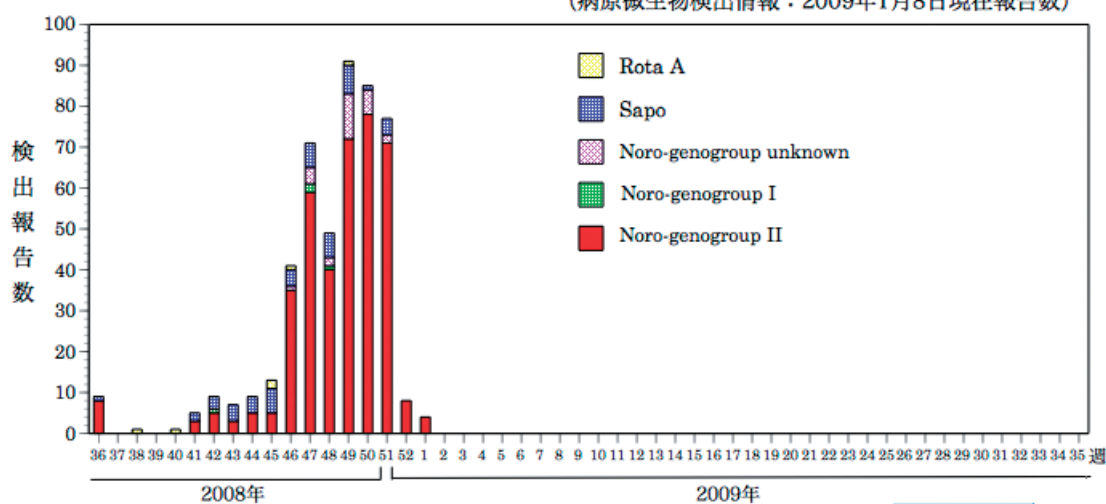
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

◆感染性胃腸炎関連ウイルス 2008/09シーズン

今シーズンも2008年第46週以降、ノロウイルスgenogroup IIの報告が増加している。病原体個票では2008年第36週～2009年第2週までにノロウイルスgenogroup(G)I 4件、GII 396件、サポウイルス48件、A群ロタウイルス6件の検出が報告されている。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2008/09シーズン

(病原微生物検出情報: 2009年1月8日現在報告数)

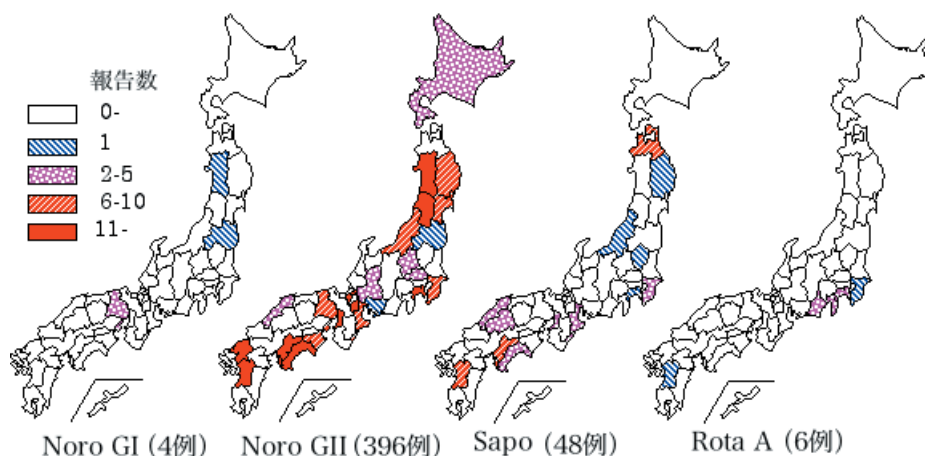


*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2008/09シーズン (病原微生物検出情報: 2009年1月8日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

ノロウイルス: GI/NT 兵庫県2件、秋田県、福島県各1件、GII/NT 神奈川県101件、熊本県54件、滋賀県36件、福岡県33件、愛媛県18件、秋田県、大阪府各17件、高知県14件、山形県12件、岩手県9件、兵庫県7件、三重県、徳島県各6件など、計346件。GII/2 大阪府3件、千葉県1件、計4件。GII/3 千葉県3件、宮城県2件、計5件。GII/4 福岡県12件、新潟県6件、宮城県5件、千葉県、大阪府各2件、計27件。GII/6 滋賀県7件、大阪府3件、千葉県、新潟県各2件、計14件。

サポウイルス: GNT 青森県9件、愛媛県7件、熊本県6件、高知県5件、大阪府、島根県各4件、三重県3件、千葉県、広島県各2件、岩手県、栃木県、神奈川県各1件、計45件。GI 新潟県、熊本県各1件、計2件。GII 熊本県1件。

A群ロタウイルス: NT 神奈川県2件、千葉県、熊本県各1件、計4件。G1 静岡県2件。

この他にアストロウイルスの検出が神奈川県3件、熊本県2件、計5件報告されている。

また、集団発生病原体票では集団感染事例が50事例報告されている(genogroup II 41事例、genogroup I 2事例、genogroupは不明7事例)。genogroup IIの遺伝子型別ではGII/6が6事例、GII/4が5事例、GII/2が1事例、genogroup Iの遺伝子型別では、GI/4が2事例報告されている。

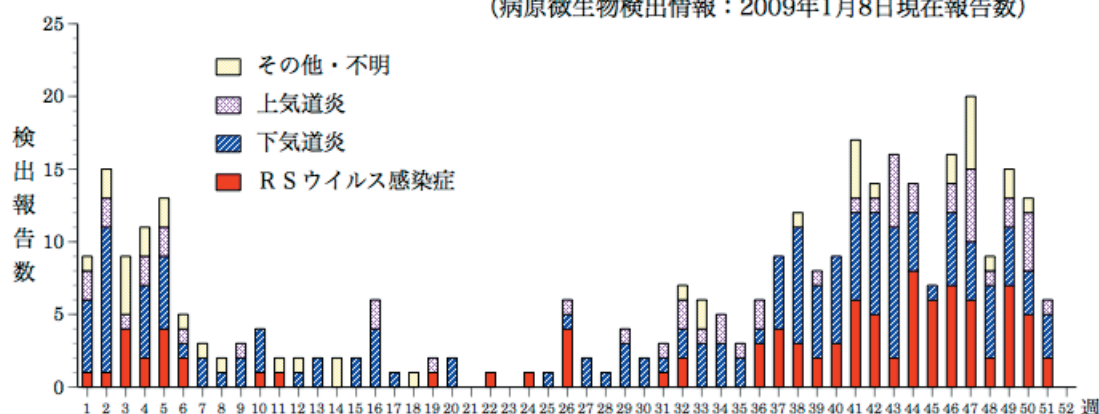
推定感染経路は保育所・幼稚園、小学校、福祉施設、飲食店などでの人→人感染が疑われる胃腸炎集団発生が18事例、食中毒および有症苦情が23事例、その他・詳細不明9事例である(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html>)。

◆Respiratory syncytial(RS)ウイルス 2008年

RSウイルスは秋～冬に流行がみられるが、2008年は前年より早く第26週以降分離・検出報告数が増加している。2008年第52週までに大阪府106件、千葉県40件、山形県38件、徳島県、愛媛県各30件、東京都16件、秋田県15件、神奈川県14件など20都府県から328件が報告されている。検出例の診断名はRSウイルス感染症96件、下気道炎143件、上気道炎50件、不明熱・熱性けいれん14件、インフルエンザ・インフルエンザ様疾患10件、咽頭結膜熱3件、感染性胃腸炎2件、急性脳炎1件、その他・不明9件が報告されている。

週別Respiratory syncytial virus分離・検出報告数、2008年

(病原微生物検出情報: 2009年1月8日現在報告数)



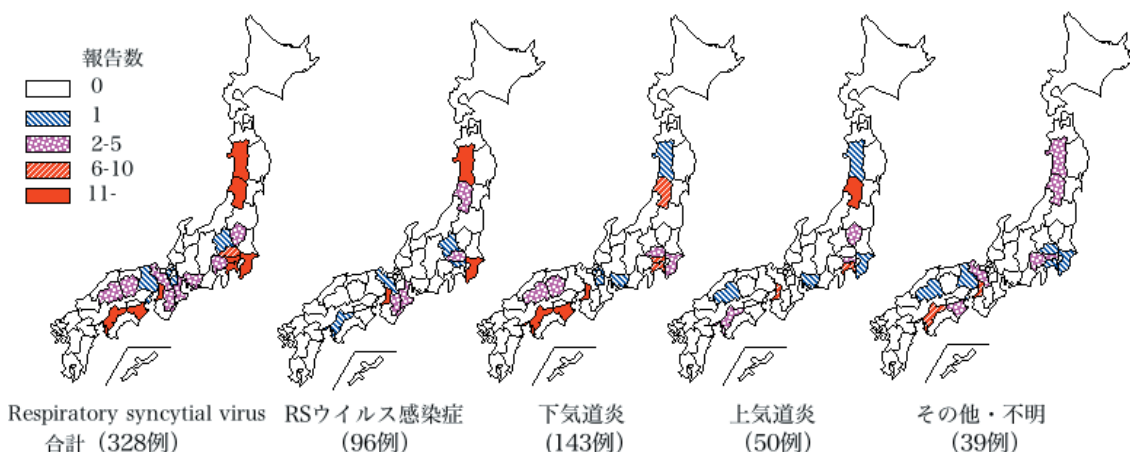
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別診断名別Respiratory syncytial virus分離・検出報告状況、2008年

(病原微生物検出情報: 2009年1月8日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report



◆2008/09シーズン初集団かぜからのAH1亜型インフルエンザウイルスの分離－滋賀県

2008年11月、滋賀県において2008/09シーズン初となる小学校での集団かぜ事例から、オセルタミビル耐性のAH1亜型インフルエンザウイルスが分離されたので、その概要を報告する。

2008年11月13日、滋賀県内の小学校3クラスで集団かぜが発生し、学級閉鎖が実施された。受診した医療機関において迅速診断キットでA型インフルエンザと診断されたという連絡があり、保健所が調査に入った。協力の得られた5名のうがい液が当所に搬入された。5名の発病日は11月8～12日、主症状は発熱(38.2～39.8℃)および上気道症状で、その他頭痛、嘔吐、筋肉痛・関節痛が認められた。

当所においてMDCK細胞を用いたインフルエンザウイルスの分離を行ったところ、5名中2名については、MDCK細胞初代培養4日目から細胞変性効果が認められた。それらの培養上清はモルモット赤血球(0.6%)を用いた赤血球凝集(HA)試験でHA価64～128を示した。そこで、これらの分離株について、国立感染症研究所から配布された2008/09シーズン用インフルエンザウイルス同定キットを用いて赤血球凝集抑制(HI)試験を行ったところ、抗A/Brisbane/59/2007(H1N1)血清(ホモ価1,280)に対してはHI価320を示したのに対し、抗A/Uruguay/716/2007(H3N2)血清(同1,280)、抗B/Malaysia/2506/2004血清(同2,560)および抗B/Brisbane/3/2007血清(同2,560)にはいずれもHI価<10であったことから、分離株をAH1亜型インフルエンザウイルスと同定した。また、分離された2株についてNA遺伝子の部分的な遺伝子解析を行ったところ、2株ともオセルタミビル耐性株に特徴的なH275Y耐性マーカーがみられた。国立感染症研究所ウイルス第三部第一室に確認検査を依頼したところ、耐性株であることが確定された。

今回インフルエンザウイルスが分離された2名中1名は11月10日から発病し、11日からタミフルを内服していたが、もう1名は内服していなかった。

2008年1～3月に滋賀県内で採取された検体から分離されたAH1亜型インフルエンザウイルス分離株16株については、オセルタミビル耐性株は認められなかった。今回、滋賀県で初めて耐性株が分離されたが、2007/08シーズンでは神奈川県や兵庫県などでも耐性株が出現しており、鳥取県においては32.4%が耐性株であったと報告されている(IASR 29: 334-339, 2008)。

滋賀県感染症発生動向調査におけるインフルエンザ定点当たり患者数によると、2008年第50週(12/8～14)に患者数が1.0以上となり流行が始まった。これから本格的なインフルエンザの流行期に入るとみられ、AH1亜型だけでなくAH3亜型およびB型についても耐性株の動向に注目していきたい。

滋賀県衛生科学センター

松本文美絵 大内好美 南 祐一 田中千香子 吉田とも江 藤田直樹

(IASR 2009年2月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

●鳥インフルエンザー中国における状況

WHO/EPR 2009年1月7日

中国保健省は、鳥インフルエンザウイルスH5N1亜型の新たなヒト感染症例を報告した。症例は北京・朝陽区の19歳女性である。女性は2008年12月24日に発症、入院し、2009年1月5日に死亡した。

症例は国の実験施設によって確認された。症例は発症前に家禽との接触があった。すべての接触者は医学的監視下に置かれている。現在のところ全員が健康である。

中国でこれまで確認された31例のうち、21例が死亡している。

●鳥インフルエンザーベトナムにおける状況

WHO/EPR 2009年1月7日

ベトナム保健省は、新たに確認された鳥インフルエンザウイルスH5N1亜型のヒト感染症例を報告した。症例は国立衛生疫学研究所(NIHE)によって確認された。

症例はThanh Hoa省Ba Thuoc地区Dien Trung集落の8歳女兒である。女兒は2008年12月27日に発症し、2009年1月2日に入院した。女兒は現在安定した状態にある。症例は発症前、比較的近い時期に病鳥や死鳥と接触したことが判明している。

さらなる調査が現在行われている。制圧のための方策が講じられ、濃厚接触者が同定され監視されている。

ベトナムで現在までに確認された107例のうち、52例が死亡している。

●ナイジェリア及び西/中央アフリカ地域での急性灰白髄炎(ポリオ)流行

WHO/EPR 2009年1月6日

2003～2007年の間、北部ナイジェリアを起源とする1型野生株ポリオ(WPV1)が、ポリオの感染患者が確認されていなかった他の20カ国へも拡大し、東西のアフリカ諸国だけではなく、遠く離れたインドネシアやイエメンなどでの流行も引き起こした。これら20カ国で計1,517人の患者が発生し、国際的な緊急対策に5億ドルに上る資金を要した。

2008年、ナイジェリア北部でWPV1が流行し、西アフリカの近隣諸国へ拡大した。2008年4月以降、遺伝子的に、ナイジェリア北部のWPV1に由来するポリオウイルスは、ベニン、ブルキナファソ、ガーナ、ニジェール、マリ、トーゴで検出された。2008年に世界中で検出されたWPV1のうち、80%はナイジェリア由来のものである。WPV1の国際的拡大に加えて、ナイジェリア北部由来の3型野生株ポリオ(WPV3)も、チャドやニジェールで報告されている。

これら西アフリカ諸国で、さらにポリオの輸入例が発生する可能性は、ナイジェリアや再発生が起こっているその他の国での感染対策が、適切に行われるかどうかにかかっている。

2008年後半、ナイジェリアは、北部地域において、7月と8月に大規模なワクチン接種キャンペーンを実施し、11月には麻疹ワクチン接種キャンペーンに同期する形でもポリオワクチン接種を実施した。さらに、(2009年)1月下旬と2月にも行われる予定である。

現在起こっているガーナから他国への拡大、特にコートジボワールへ拡大するリスクを最小限にするため、ガーナでは、10月、11月、12月に大規模なワクチン接種キャンペーンを実施した。コートジボワールにおいても、同様なキャンペーンが検討されている。西アフリカのその他の国(ベニン、ブルキナファソ、マリ、ニジェール、トーゴ)でも、大規模なポリオワクチン接種キャンペーンが、実施

または計画されている。

ポリオ拡大が懸念される状況であるため、西アフリカの各国では、症例の早期探知と対策へ向けた、急性弛緩性麻痺(acute flaccid paralysis:AFP)のサーベイランスの強化が重要である。また、ポリオウイルスが輸入された場合、国内での感染拡大を最小限に抑えるために、定期的に行われているポリオワクチンの接種率向上にも努めなければならない。

●シエラレオネでの黄熱流行

WHO/EPR 2009年1月6日

シエラレオネ保健省は、ボー県(Bo district)のGerihunとJembeの2名が、検査診断により黄熱と確認されたと発表した。2名とも、発熱と黄疸を呈し、黄熱サーベイランスへ報告されたものだった。さらに7名の疑い症例が報告されているが、これまでのところ、死亡例は認められていない。

アウトブレイクの調査に基づいて、ボー県では、約53万人を対象にした、大規模なワクチン接種キャンペーンを、1月10日に実施する予定である。シエラレオネ保健省は、黄熱に対するワクチン供給の国際調整グループ(YF-ICG)によって運営されている、ワクチン予防接種世界同盟(GAVI)の緊急備蓄黄熱ワクチンからのワクチンの提供を要請した。

最初の症例はJembe村在住の28歳の男性で、2008年10月7日に発症した。2番目の症例は、11月13日に発症した11歳の小児で、出血熱の症状を呈していた。いずれの症例も、WHO指定地域検査施設である、ダカールのパスツール研究所で黄熱の検査診断がなされ、出血熱を呈するほかの疾患の鑑別も行われた。



感染症の話

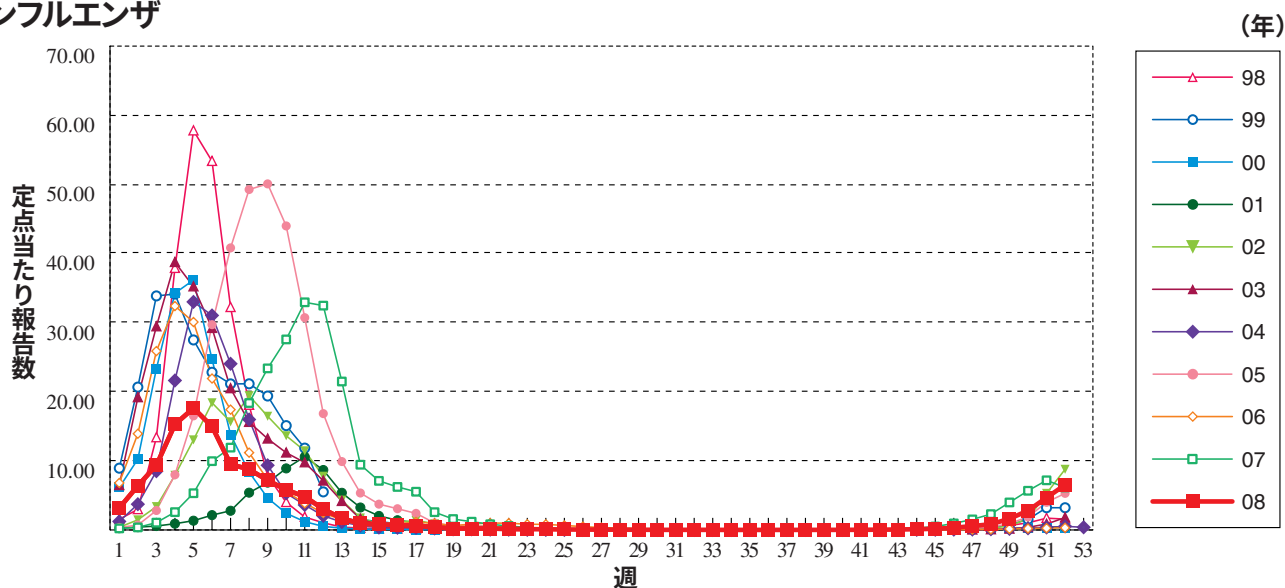
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

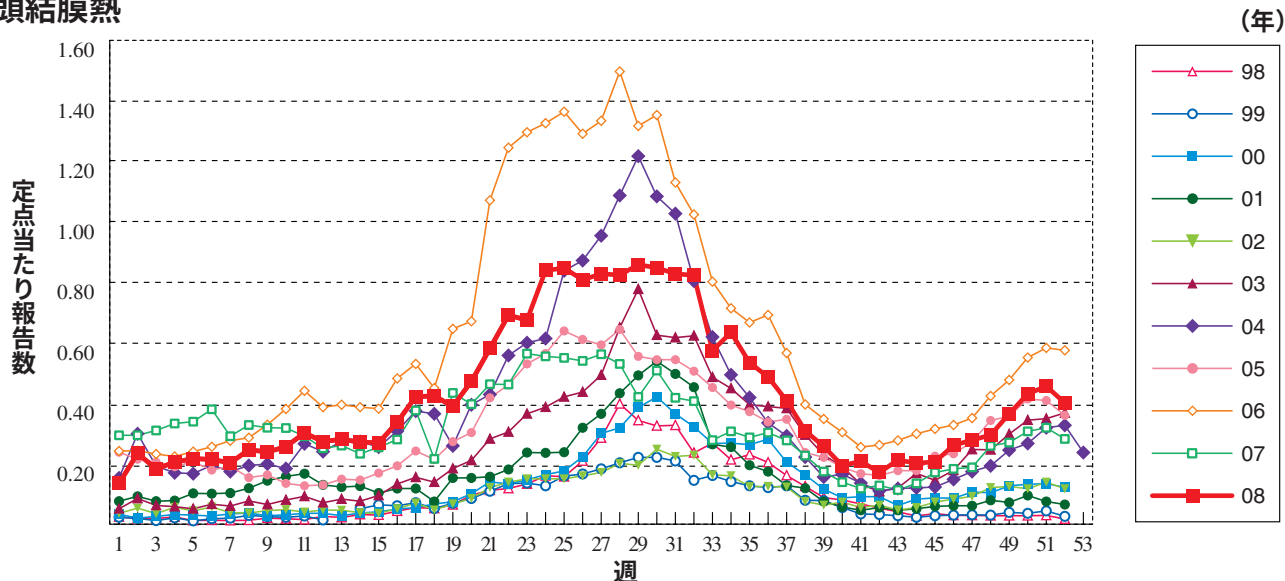


グラフ総覧(52週)

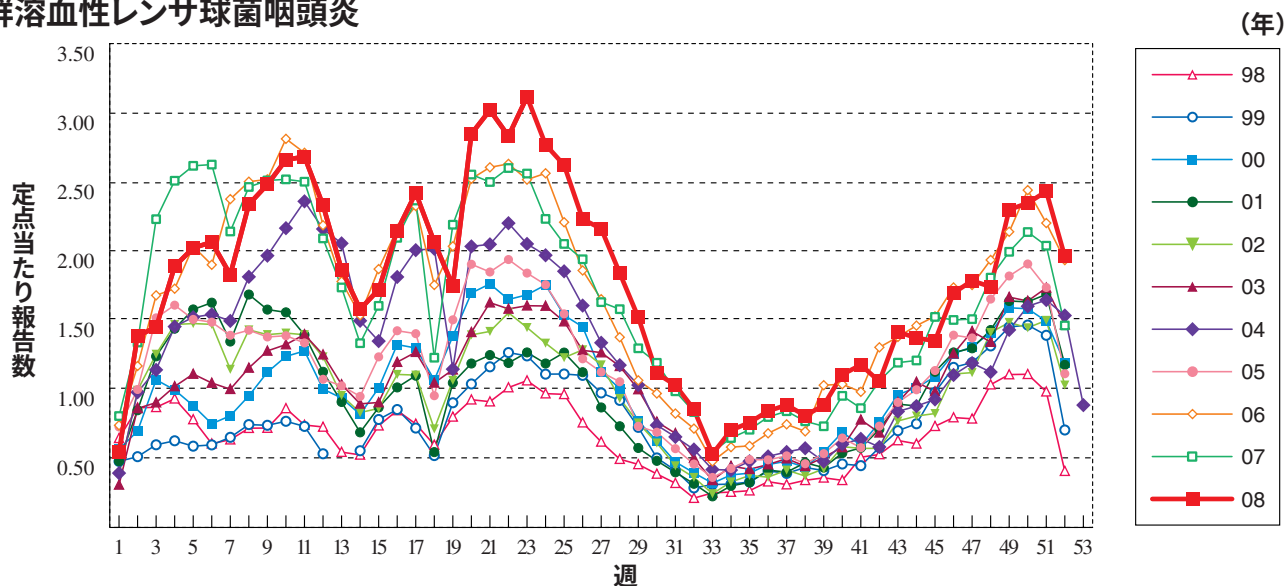
インフルエンザ



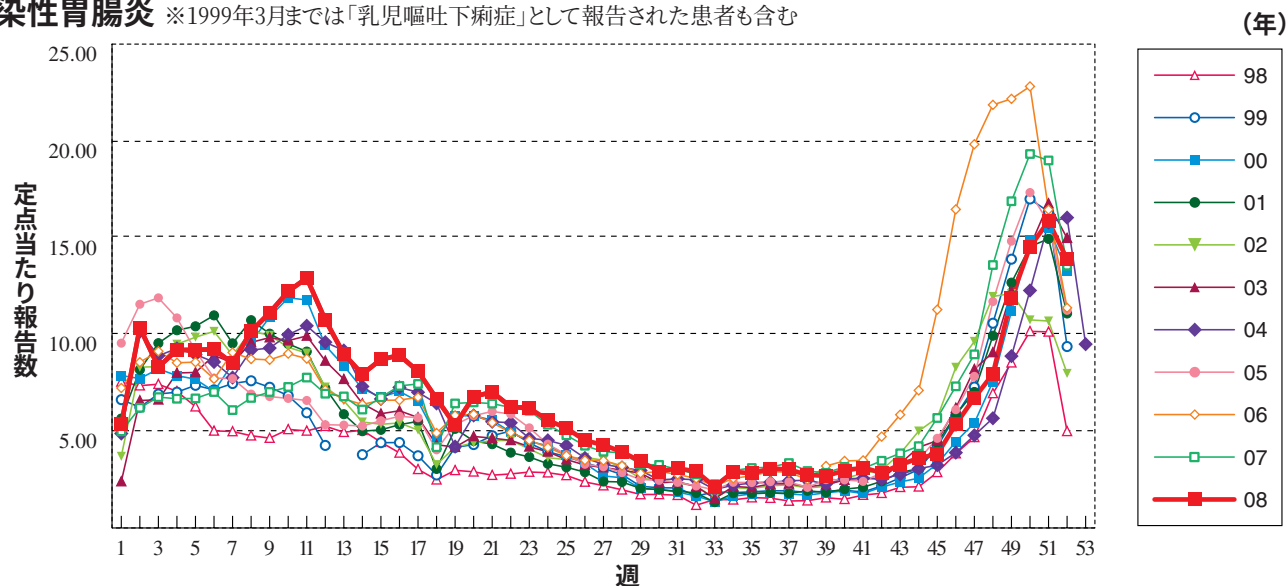
咽頭結膜熱



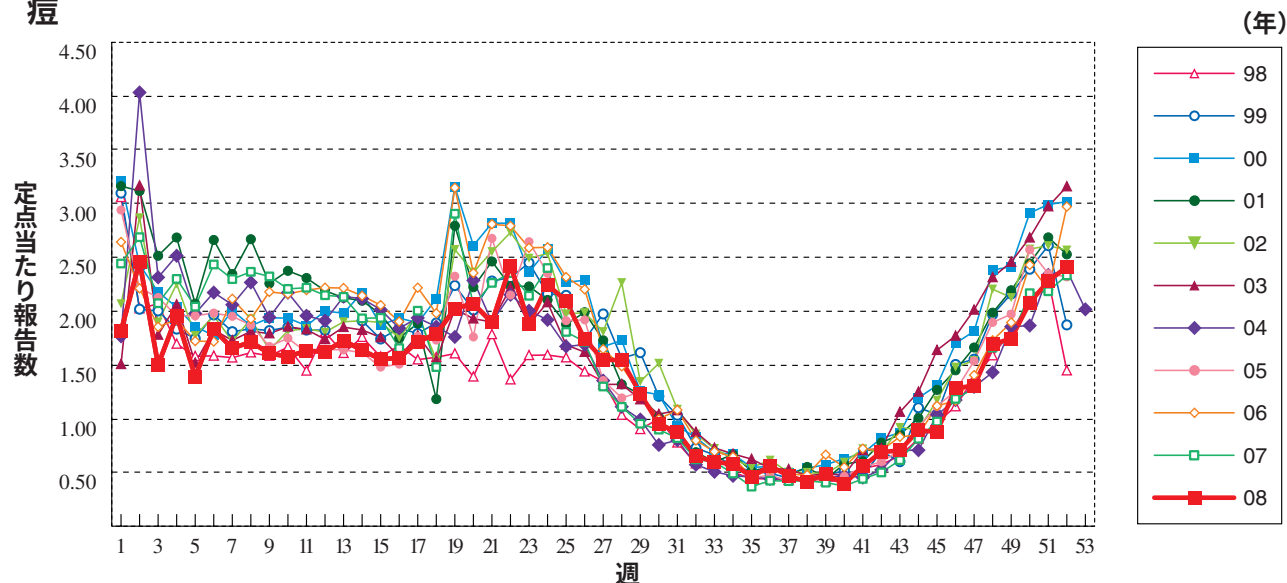
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



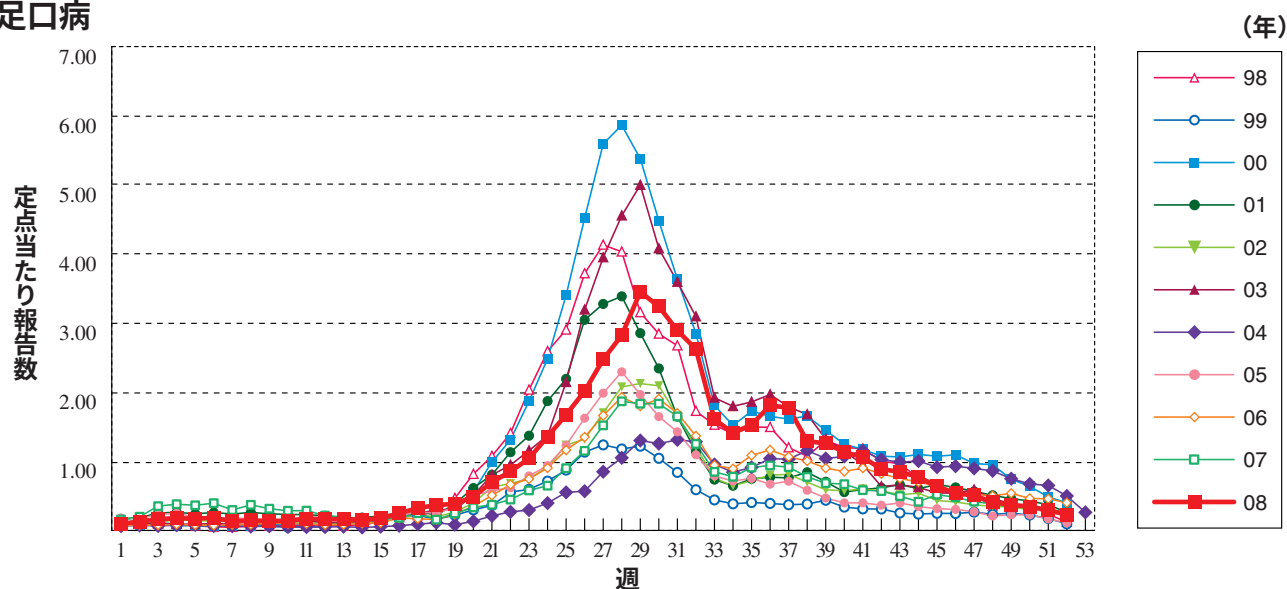
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



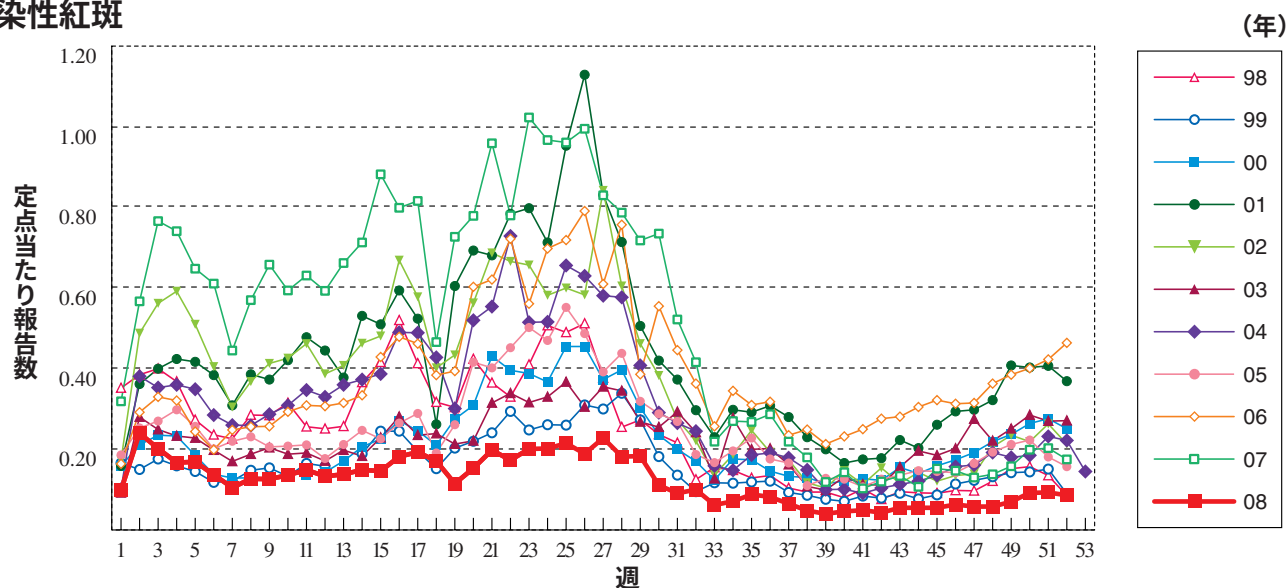
水痘



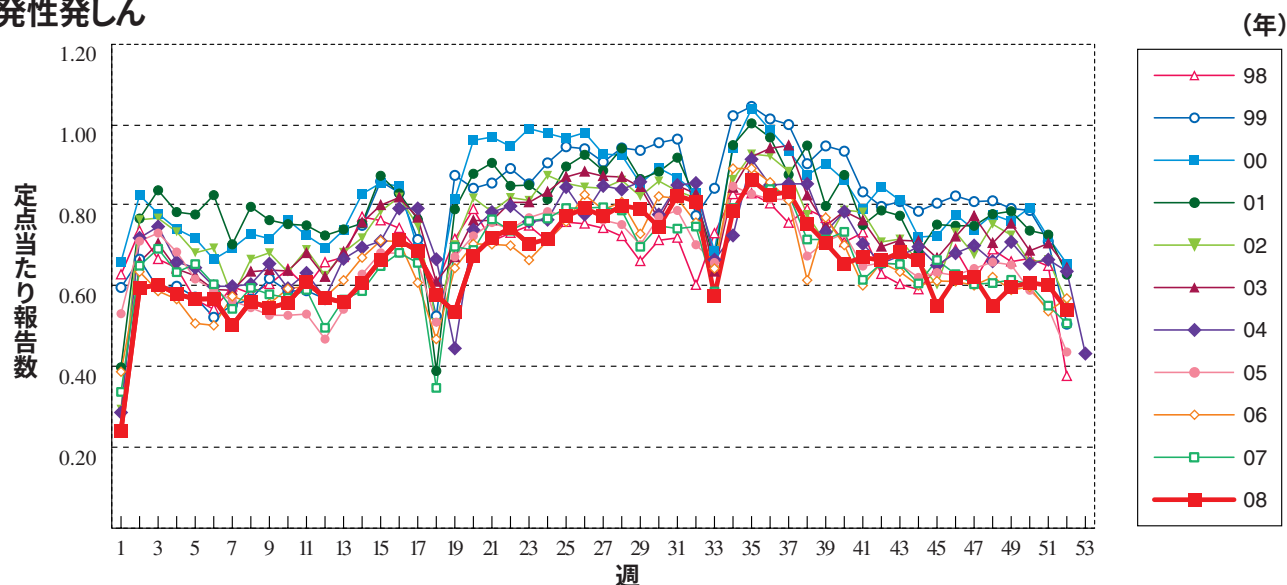
手足口病



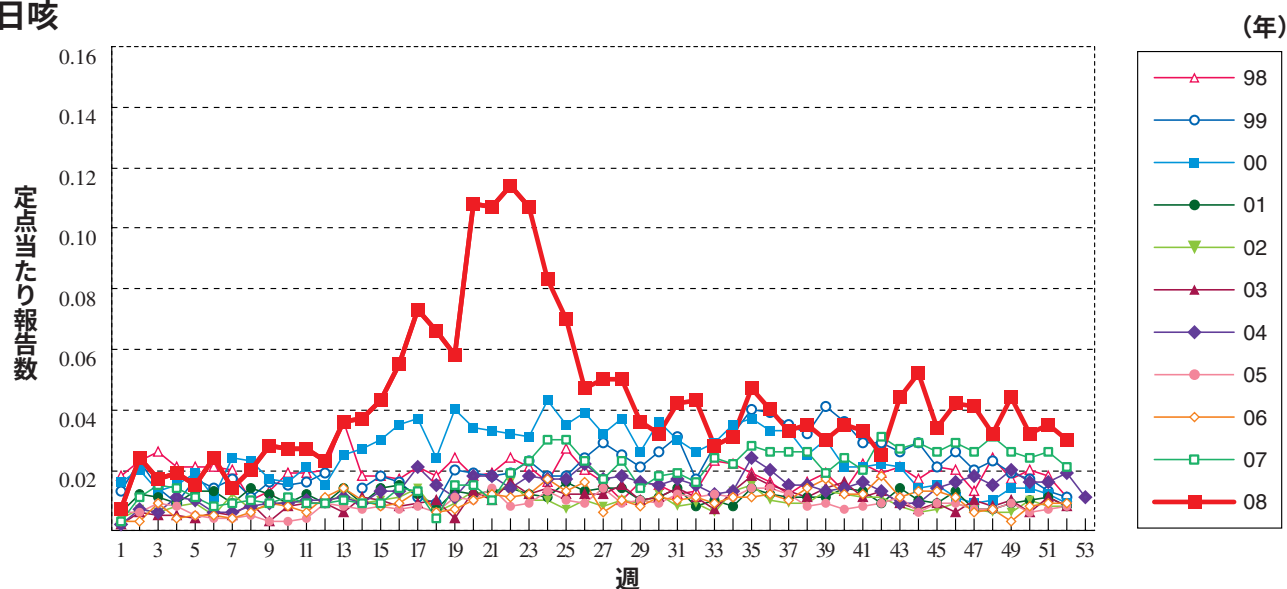
伝染性紅斑



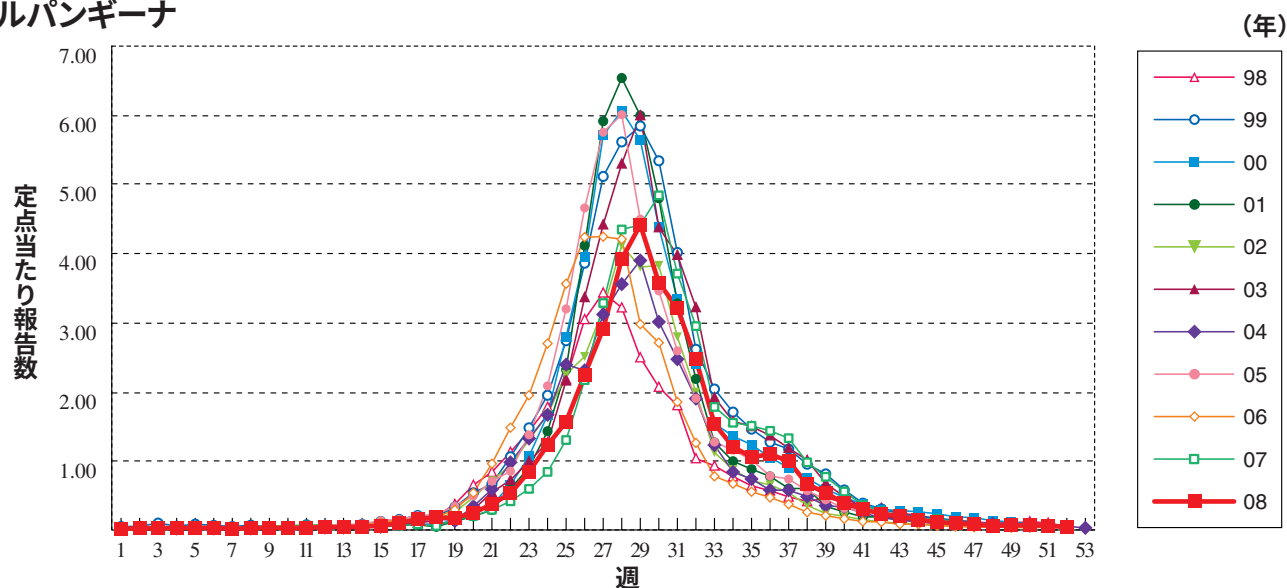
突発性発しん



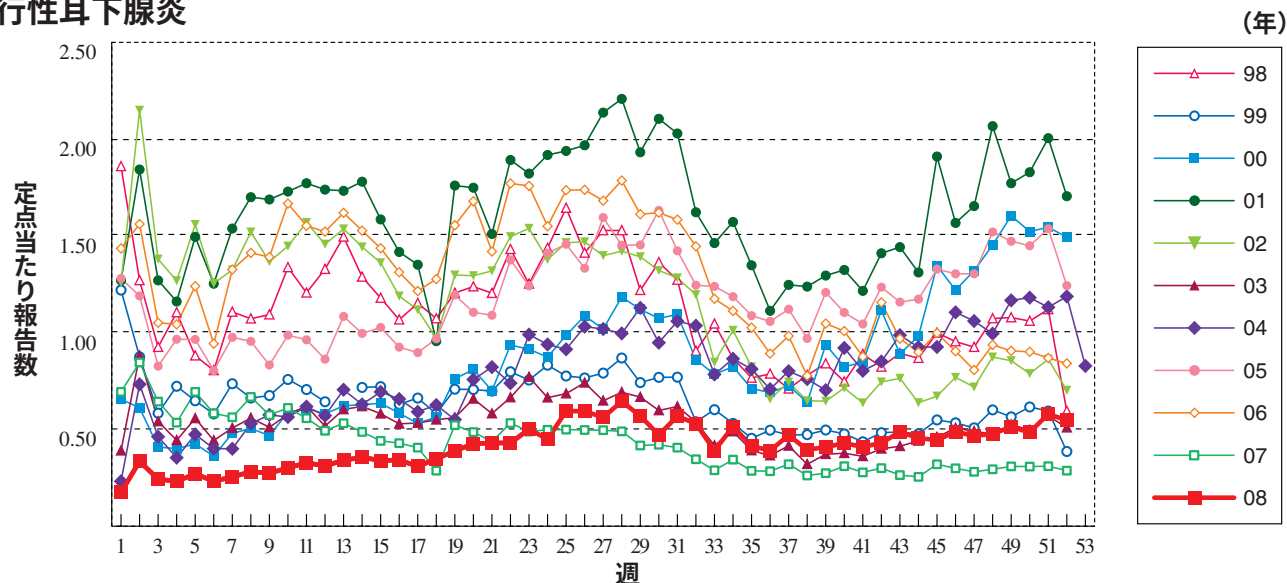
百日咳



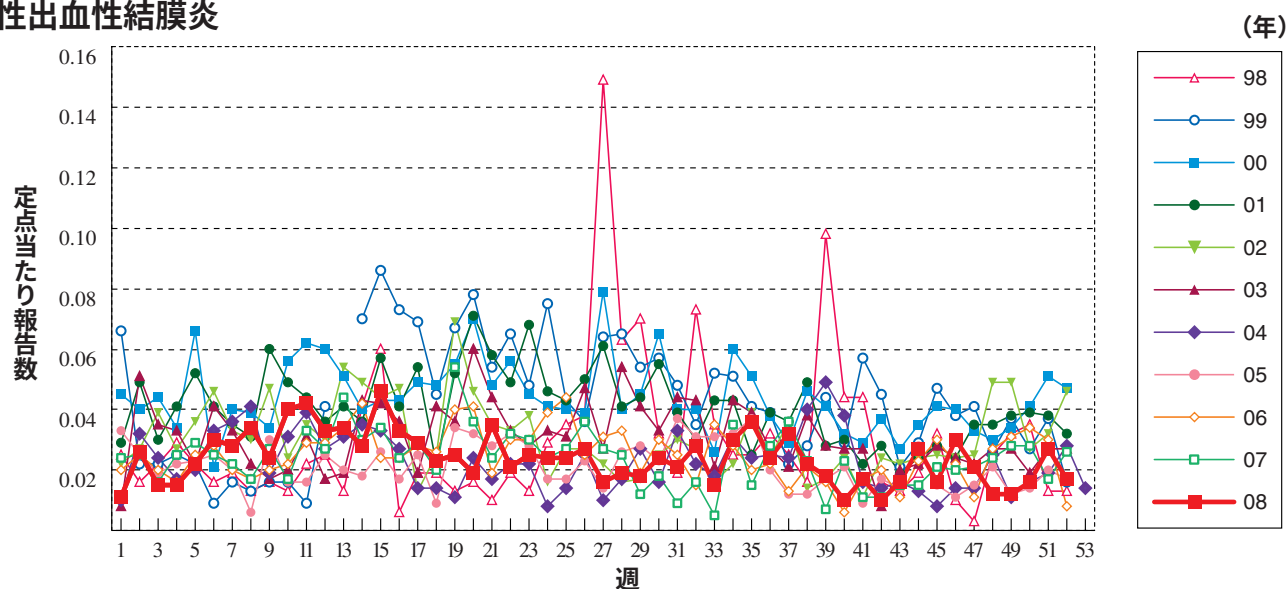
ヘルパンギーナ



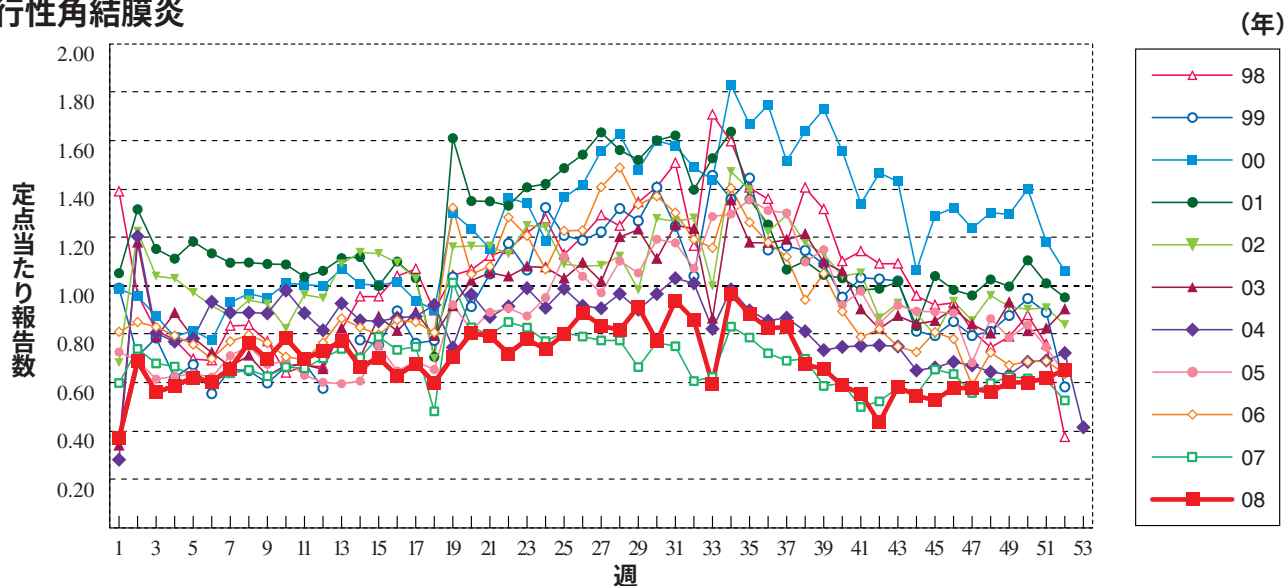
流行性耳下腺炎



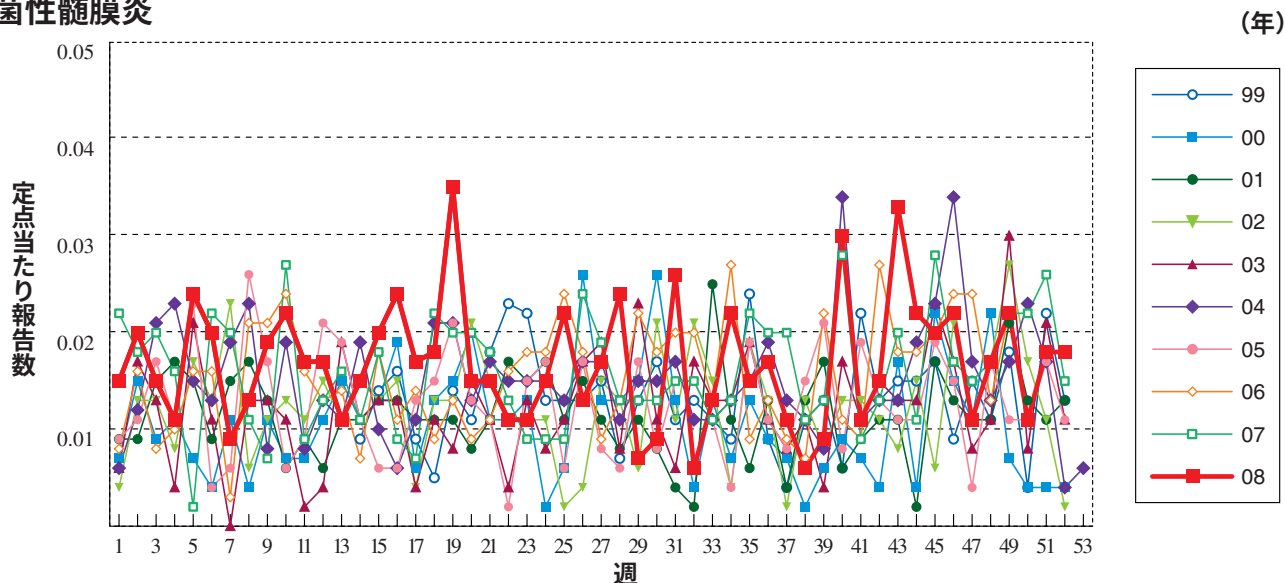
急性出血性結膜炎



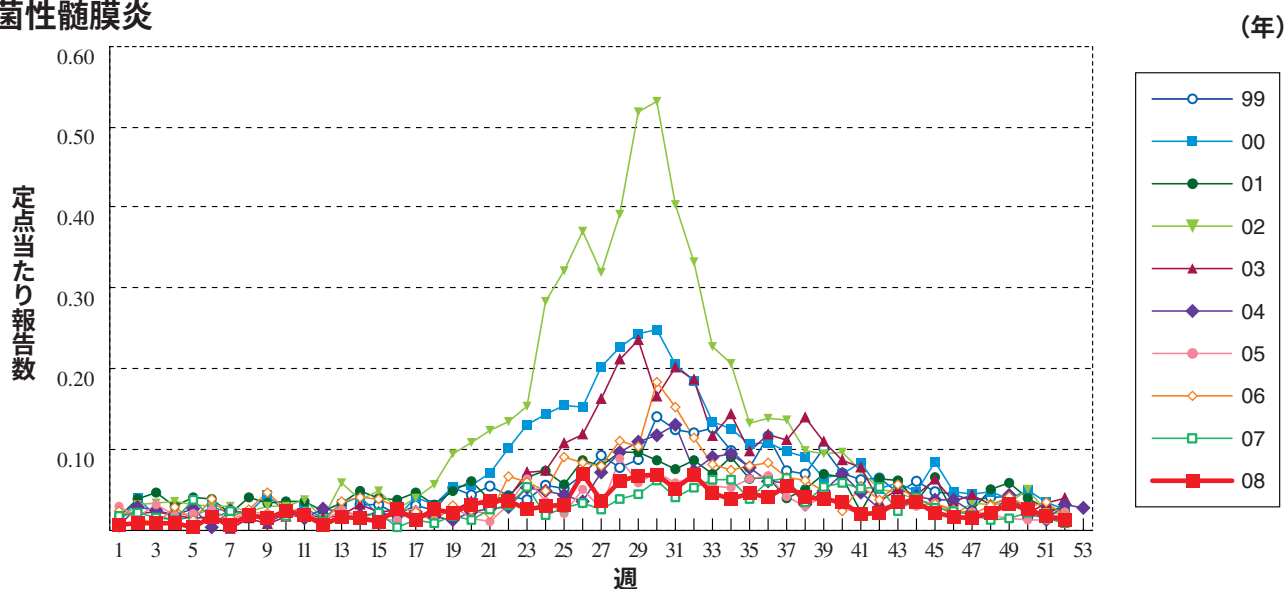
流行性角結膜炎



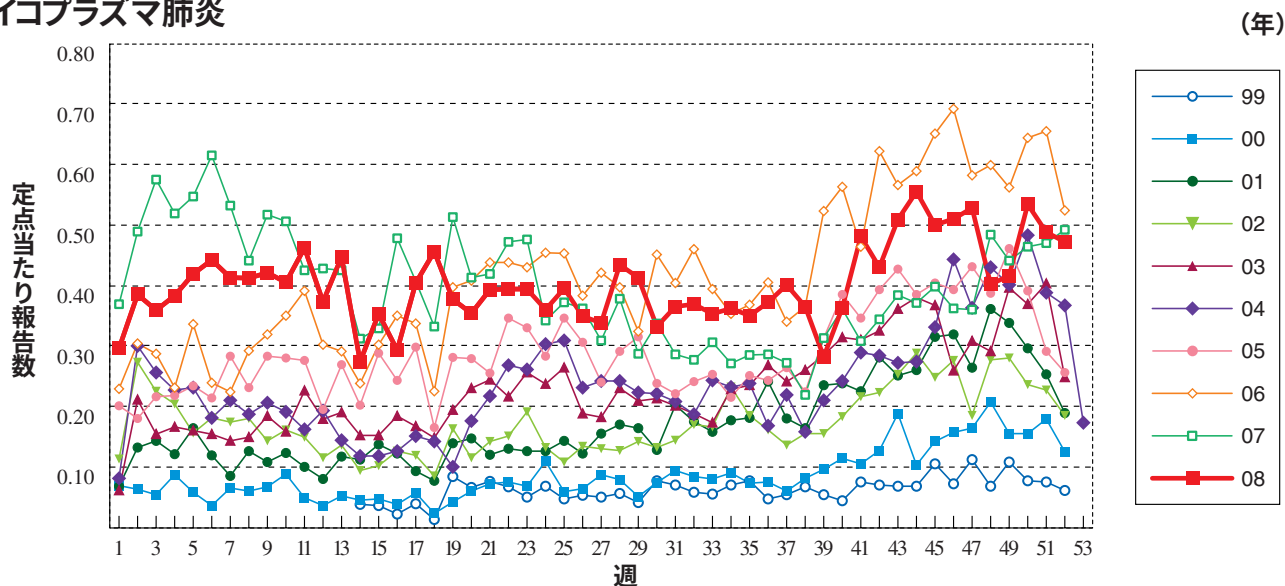
細菌性髄膜炎



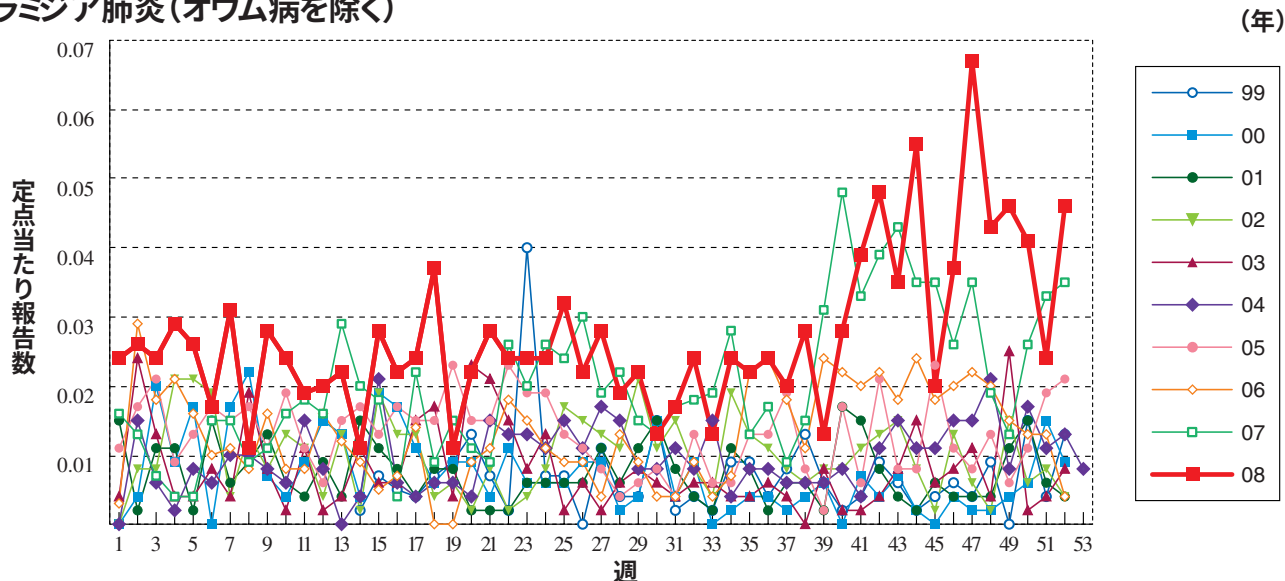
無菌性髄膜炎



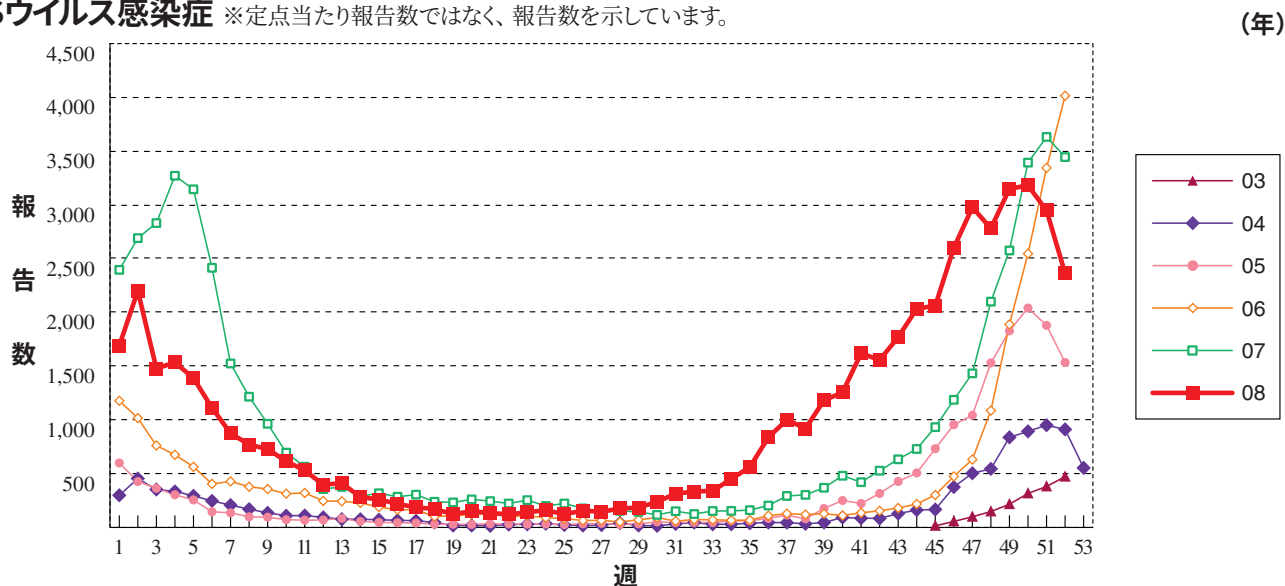
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





52週のデータ

注) 表中の報告数は1月6日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年52週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	335	27737	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	748	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	468	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	216	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	407	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	155	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	250	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	344	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	583	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	317	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	242	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	1308	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	1409	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	4291	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35	1977	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	343	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	184	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	175	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	138	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	75	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	263	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	448	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	716	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	1975	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	401	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	282	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	622	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	2073	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	967	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	362	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	303	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	102	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	166	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	297	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	643	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	288	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	212	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	192	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	243	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	152	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1175	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	170	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	405	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	358	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	309	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	269	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	395	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	319	

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年52週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	45	4	318	13	4307	1	57	1	28	1	43
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	118	-	2	-	-	-	16
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	165	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	11	-	106	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	81	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	100	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	51	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	32	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	78	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	13	1	19	1	133	-	6	-	1	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	13	1	183	-	-	-	4	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	6	-	64	2	408	-	13	1	6	-	7
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	3	2	29	-	172	-	7	-	4	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	50	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6	-	77	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	1	94	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	78	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	12	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	4	-	49	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101	1	1	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	1	97	-	2	-	3	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	166	-	4	-	2	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	53	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	127	-	3	-	4	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	1	22	1	247	-	5	-	2	1	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	144	-	5	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	38	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	18	-	1	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	112	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	113	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	34	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	28	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	60	2	264	-	2	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	173	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	139	-	1	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	94	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	33	-	1	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	44	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	84	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	21	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年52週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサヌル 森 林 病		Q 熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	170	-	17	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	7	-	15	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	17	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年52週

	狂 犬 病		コクシジ オイデス症		サル 痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭 痘		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	434	2	104
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	67	-	3
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	32	-	5
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	18	-	32
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	-	9
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	23	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	6
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	12
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	36	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	72	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年52週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 痘		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	132	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年52週

	ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	2	3	57		-	5	-	5	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	23	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年52週

	類 鼻 疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅 斑 熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	10	884	-	42	-	-	14	861	2	236	2	182	-	9	3	148
北海道	-	-	1	33	-	-	-	-	1	22	-	3	1	12	-	-	-	5
青森県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	4	-	1	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	17	-	-	-	-	1	7	-	1	-	-	-	-	-	3
宮城県	-	-	-	28	-	-	-	-	-	10	-	7	-	1	-	1	-	2
秋田県	-	-	1	4	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3	-	-	-	-
福島県	-	-	-	7	-	-	-	-	1	12	-	1	-	3	-	1	-	1
茨城県	-	-	-	22	-	1	-	-	-	10	-	2	-	9	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	9	-	4	-	2	-	-	-	2
群馬県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	10	-	7	-	2	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	51	-	-	-	-	-	31	-	3	-	6	-	-	-	7
千葉県	-	-	-	22	-	-	-	-	-	40	-	2	-	7	-	2	-	4
東京都	-	-	2	81	-	4	-	-	2	186	1	31	-	9	-	4	1	16
神奈川県	-	-	-	58	-	2	-	-	4	80	1	10	-	7	-	-	-	14
新潟県	-	-	-	31	-	1	-	-	-	9	-	2	-	6	-	-	-	3
富山県	-	-	1	20	-	-	-	-	-	6	-	1	-	4	-	-	-	-
石川県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	4
福井県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	4	-	-	-	2
長野県	-	-	-	24	-	-	-	-	-	10	-	5	-	8	-	-	-	1
岐阜県	-	-	2	21	-	-	-	-	-	8	-	1	-	1	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	34	-	1	-	-	-	17	-	1	-	3	-	-	-	9
愛知県	-	-	-	55	-	-	-	-	1	57	-	14	-	9	-	-	1	8
三重県	-	-	-	21	-	-	-	-	-	8	-	4	-	-	-	-	-	3
滋賀県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	10	-	5	-	1	-	-	-	2
京都府	-	-	1	24	-	-	-	-	1	25	-	6	-	2	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	68	-	-	-	-	-	104	-	29	1	34	-	1	-	9
兵庫県	-	-	-	39	-	-	-	-	1	42	-	17	-	8	-	-	-	7
奈良県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	11	-	3	-	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	5	-	4	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	24	-	-	-	-	-	5	-	12	-	8	-	-	-	4
広島県	-	-	1	27	-	-	-	-	1	16	-	15	-	3	-	-	-	2
山口県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	7	-	1	-	1	-	-	-	3
徳島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	9	-	4	-	2	-	-	-	2
高知県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	26	-	-	-	-	-	32	-	19	-	3	-	-	1	5
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	1	6	-	-	-	3	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	8	-	-	-	6	-	-	-	3
大分県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	4	-	8	-	1	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	1	9	-	3	-	-	-	3	-	-	-	6	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	8	-	28	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年52週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	111	11	1532	1	75	-	10	-	-	6	823	1	120	-	-	-	80
北海道	-	1	-	27	-	2	-	1	-	-	-	13	-	11	-	-	-	4
青森県	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-
福島県	-	1	2	6	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	1	-	17	-	-	-	-	-	-	-	9	-	5	-	-	-	-
栃木県	-	3	-	19	-	-	-	-	-	-	-	7	-	3	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	16	-	1	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	2
埼玉県	-	5	-	41	-	2	-	1	-	-	1	32	-	6	-	-	-	7
千葉県	-	3	3	55	-	6	-	1	-	-	-	24	-	8	-	-	-	1
東京都	-	17	1	533	1	21	-	2	-	-	1	199	-	5	-	-	-	15
神奈川県	-	4	-	87	-	10	-	-	-	-	1	30	-	7	-	-	-	9
新潟県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	1
富山県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
福井県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	6	-	13	-	-	-	-	-	-	-	7	-	4	-	-	-	1
岐阜県	-	1	-	12	-	2	-	-	-	-	-	15	-	3	-	-	-	2
静岡県	-	5	-	31	-	2	-	-	-	-	-	34	-	3	-	-	-	9
愛知県	-	10	1	109	-	1	-	-	-	-	-	67	1	12	-	-	-	6
三重県	-	3	-	11	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	11	-	1	-	-	-	-	1	5	-	5	-	-	-	-
京都府	-	-	2	25	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1
大阪府	-	8	-	236	-	9	-	1	-	-	-	82	-	-	-	-	-	3
兵庫県	-	11	-	39	-	2	-	1	-	-	-	14	-	1	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	5	-	-	-	1	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	21	-	3	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	3
広島県	-	3	-	22	-	2	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	1
徳島県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
香川県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	1
福岡県	-	7	1	41	-	2	-	-	-	-	-	73	-	3	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	7	-	1	-	1	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-
熊本県	-	2	-	12	-	1	-	-	-	-	-	38	-	2	-	-	-	3
大分県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	8	-	4	-	-	-	-
宮崎県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8	-	4	-	-	-	-
鹿児島県	-	3	-	9	-	-	-	1	-	-	-	6	-	3	-	-	-	-
沖縄県	-	-	1	23	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2008年52週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	303	12	11005
北海道	-	11	-	1458
青森県	-	1	-	63
岩手県	1	3	-	11
宮城県	-	5	-	22
秋田県	-	1	-	158
山形県	-	-	1	17
福島県	-	2	-	23
茨城県	-	5	-	97
栃木県	-	5	2	46
群馬県	-	1	-	86
埼玉県	-	10	1	388
千葉県	-	11	2	1071
東京都	-	45	-	1174
神奈川県	-	34	5	3557
新潟県	-	-	-	43
富山県	-	3	-	8
石川県	-	-	-	7
福井県	-	-	-	17
山梨県	-	1	-	27
長野県	-	14	-	61
岐阜県	-	1	-	22
静岡県	-	17	-	245
愛知県	-	3	-	197
三重県	-	5	-	43
滋賀県	-	2	-	39
京都府	-	2	-	193
大阪府	-	24	-	393
兵庫県	-	15	-	142
奈良県	-	2	-	12
和歌山県	-	2	-	40
鳥取県	-	-	-	7
島根県	-	4	-	4
岡山県	-	13	-	132
広島県	-	15	-	149
山口県	-	-	-	20
徳島県	-	1	-	3
香川県	-	1	-	10
愛媛県	-	1	-	43
高知県	-	1	-	5
福岡県	-	25	-	677
佐賀県	-	-	-	8
長崎県	-	4	-	32
熊本県	-	7	-	90
大分県	-	2	-	90
宮崎県	-	1	1	11
鹿児島県	-	2	-	24
沖縄県	-	1	-	40

*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年52週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	30888	6.52	1205	0.40	5888	1.96	41686	13.88	7247	2.41	683	0.23	258	0.09	1629	0.54	91	0.03
北海道	5596	24.65	195	1.37	386	2.72	417	2.94	395	2.78	53	0.37	6	0.04	52	0.37	2	0.01
青森県	175	2.69	13	0.31	73	1.74	182	4.33	97	2.31	35	0.83	5	0.12	17	0.40	-	-
岩手県	216	3.38	2	0.05	55	1.38	469	11.73	90	2.25	15	0.38	2	0.05	12	0.30	-	-
宮城県	876	9.13	8	0.13	96	1.60	936	15.60	189	3.15	27	0.45	12	0.20	38	0.63	-	-
秋田県	294	5.35	20	0.57	64	1.83	393	11.23	106	3.03	26	0.74	-	-	18	0.51	4	0.11
山形県	242	5.04	11	0.37	103	3.43	434	14.47	139	4.63	10	0.33	2	0.07	18	0.60	-	-
福島県	831	10.39	14	0.29	89	1.85	390	8.13	136	2.83	12	0.25	8	0.17	32	0.67	2	0.04
茨城県	485	4.04	30	0.40	168	2.24	608	8.11	139	1.85	23	0.31	9	0.12	31	0.41	-	-
栃木県	474	6.24	10	0.21	62	1.29	449	9.35	101	2.10	35	0.73	3	0.06	31	0.65	4	0.08
群馬県	435	4.35	9	0.15	71	1.15	1135	18.31	179	2.89	11	0.18	3	0.05	33	0.53	-	-
埼玉県	1719	7.16	39	0.25	374	2.44	2733	17.86	377	2.46	43	0.28	10	0.07	78	0.51	4	0.03
千葉県	888	4.44	34	0.27	286	2.27	1912	15.17	314	2.49	33	0.26	18	0.14	61	0.48	9	0.07
東京都	1436	5.18	37	0.26	337	2.32	2070	14.28	286	1.97	27	0.19	28	0.19	64	0.44	6	0.04
神奈川県	1667	5.23	45	0.22	389	1.94	3131	15.58	500	2.49	52	0.26	51	0.25	124	0.62	6	0.03
新潟県	615	6.41	92	1.53	164	2.73	667	11.12	234	3.90	12	0.20	9	0.15	34	0.57	5	0.08
富山県	119	2.48	17	0.59	90	3.10	564	19.45	69	2.38	-	-	1	0.03	16	0.55	-	-
石川県	55	1.15	46	1.59	54	1.86	425	14.66	57	1.97	-	-	-	-	12	0.41	-	-
福井県	237	7.41	26	1.18	75	3.41	570	25.91	63	2.86	4	0.18	-	-	14	0.64	-	-
山梨県	187	4.68	2	0.08	20	0.83	266	11.08	28	1.17	-	-	2	0.08	10	0.42	-	-
長野県	327	3.76	2	0.04	80	1.45	776	14.11	105	1.91	2	0.04	3	0.05	21	0.38	3	0.05
岐阜県	484	5.83	23	0.45	45	0.88	418	8.20	77	1.51	20	0.39	2	0.04	8	0.16	-	-
静岡県	276	2.16	9	0.11	157	1.85	1073	12.62	193	2.27	13	0.15	-	-	37	0.44	-	-
愛知県	1169	6.06	60	0.33	326	1.81	3252	18.07	375	2.08	32	0.18	4	0.02	112	0.62	3	0.02
三重県	289	4.01	10	0.22	90	2.00	895	19.89	148	3.29	3	0.07	-	-	31	0.69	-	-
滋賀県	288	5.33	13	0.39	30	0.91	425	12.88	79	2.39	7	0.21	-	-	6	0.18	1	0.03
京都府	768	6.30	9	0.12	113	1.55	725	9.93	105	1.44	7	0.10	2	0.03	25	0.34	2	0.03
大阪府	2273	8.06	55	0.30	469	2.54	2436	13.17	314	1.70	24	0.13	23	0.12	105	0.57	9	0.05
兵庫県	2416	12.20	25	0.19	167	1.29	1705	13.22	299	2.32	38	0.29	18	0.14	68	0.53	1	0.01
奈良県	356	6.47	7	0.20	15	0.43	448	12.80	62	1.77	5	0.14	-	-	15	0.43	-	-
和歌山県	417	8.34	5	0.16	62	2.00	385	12.42	89	2.87	-	-	-	-	19	0.61	-	-
鳥取県	177	6.10	17	0.89	68	3.58	222	11.68	31	1.63	-	-	1	0.05	8	0.42	-	-
島根県	93	2.45	19	0.83	21	0.91	353	15.35	47	2.04	5	0.22	-	-	10	0.43	-	-
岡山県	788	9.38	13	0.24	83	1.54	921	17.06	132	2.44	5	0.09	2	0.04	19	0.35	-	-
広島県	796	6.92	24	0.33	104	1.44	1518	21.08	216	3.00	10	0.14	13	0.18	27	0.38	4	0.06
山口県	608	8.56	9	0.18	108	2.16	685	13.70	96	1.92	21	0.42	1	0.02	34	0.68	1	0.02
徳島県	87	2.29	14	0.61	32	1.39	221	9.61	33	1.43	1	0.04	-	-	13	0.57	-	-
香川県	239	5.09	21	0.75	28	1.00	251	8.96	38	1.36	1	0.04	-	-	18	0.64	1	0.04
愛媛県	168	2.75	39	1.05	61	1.65	734	19.84	93	2.51	8	0.22	-	-	50	1.35	-	-
高知県	29	0.60	1	0.03	47	1.57	460	15.33	45	1.50	24	0.80	3	0.10	14	0.47	1	0.03
福岡県	756	3.84	52	0.44	327	2.75	1521	12.78	325	2.73	18	0.15	3	0.03	98	0.82	12	0.10
佐賀県	128	3.28	15	0.65	19	0.83	345	15.00	74	3.22	2	0.09	-	-	26	1.13	-	-
長崎県	189	2.70	16	0.36	42	0.95	711	16.16	82	1.86	4	0.09	-	-	40	0.91	1	0.02
熊本県	40	0.50	18	0.38	78	1.63	617	12.85	114	2.38	8	0.17	7	0.15	38	0.79	1	0.02
大分県	299	5.16	8	0.22	139	3.86	886	24.61	146	4.06	2	0.06	1	0.03	32	0.89	2	0.06
宮崎県	68	1.15	19	0.53	135	3.75	975	27.08	167	4.64	1	0.03	4	0.11	27	0.75	2	0.06
鹿児島県	249	2.68	43	0.78	69	1.25	850	15.45	181	3.29	2	0.04	1	0.02	24	0.44	1	0.02
沖縄県	564	9.72	9	0.26	17	0.50	127	3.74	82	2.41	2	0.06	1	0.03	9	0.26	4	0.12

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年52週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	123	0.04	1644	0.55	11	0.02	432	0.65	8	0.02	6	0.01	216	0.47	21	0.05	2364
北海道	8	0.06	18	0.13	1	0.03	17	0.59	-	-	-	-	9	0.39	4	0.17	140
青森県	3	0.07	26	0.62	-	-	5	0.45	-	-	-	-	15	2.50	-	-	15
岩手県	2	0.05	15	0.38	-	-	9	0.64	-	-	-	-	12	0.60	-	-	31
宮城県	3	0.05	26	0.43	1	0.08	2	0.17	1	0.08	-	-	23	1.92	-	-	59
秋田県	-	-	15	0.43	-	-	4	0.57	-	-	-	-	2	0.25	-	-	35
山形県	3	0.10	20	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.10	-	-	42
福島県	2	0.04	18	0.38	-	-	5	0.42	2	0.29	-	-	20	2.86	2	0.29	90
茨城県	-	-	7	0.09	1	0.06	25	1.47	-	-	-	-	1	0.08	-	-	13
栃木県	2	0.04	10	0.21	-	-	13	1.08	-	-	-	-	7	1.00	-	-	25
群馬県	1	0.02	65	1.05	-	-	24	1.71	-	-	-	-	6	0.75	-	-	46
埼玉県	5	0.03	49	0.32	2	0.05	15	0.37	-	-	-	-	6	0.67	2	0.22	48
千葉県	7	0.06	73	0.58	2	0.07	22	0.79	-	-	-	-	2	0.25	1	0.13	24
東京都	10	0.07	97	0.67	-	-	17	0.46	-	-	-	-	12	0.57	2	0.10	39
神奈川県	2	0.01	79	0.39	1	0.02	46	1.10	-	-	-	-	1	0.13	-	-	60
新潟県	3	0.05	6	0.10	-	-	5	0.50	-	-	-	-	-	-	1	0.08	33
富山県	-	-	2	0.07	-	-	4	0.57	-	-	-	-	4	0.80	-	-	17
石川県	-	-	1	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.60	-	-	17
福井県	-	-	71	3.23	-	-	2	0.67	-	-	-	-	3	0.50	1	0.17	10
山梨県	1	0.04	3	0.13	-	-	3	0.33	-	-	1	0.10	-	-	-	-	4
長野県	3	0.05	9	0.16	-	-	1	0.09	-	-	-	-	2	0.18	-	-	90
岐阜県	2	0.04	37	0.73	-	-	2	0.20	1	0.25	-	-	-	-	-	-	46
静岡県	2	0.02	23	0.27	-	-	28	1.40	-	-	-	-	10	1.11	-	-	113
愛知県	9	0.05	111	0.62	-	-	8	0.24	-	-	-	-	14	0.93	4	0.27	135
三重県	2	0.04	14	0.31	-	-	7	0.58	2	0.22	-	-	1	0.11	1	0.11	45
滋賀県	3	0.09	24	0.73	-	-	5	0.63	-	-	1	0.14	1	0.14	1	0.14	32
京都府	2	0.03	19	0.26	-	-	5	0.28	-	-	-	-	-	-	-	-	13
大阪府	4	0.02	67	0.36	1	0.02	13	0.29	-	-	-	-	8	0.62	-	-	146
兵庫県	3	0.02	63	0.49	-	-	32	0.97	-	-	-	-	-	-	-	-	124
奈良県	-	-	23	0.66	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	23
和歌山県	4	0.13	25	0.81	-	-	4	1.00	-	-	-	-	3	0.27	-	-	25
鳥取県	1	0.05	9	0.47	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	43
島根県	3	0.13	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	11	1.38	-	-	48
岡山県	2	0.04	13	0.24	-	-	1	0.08	1	0.20	-	-	1	0.20	-	-	54
広島県	-	-	25	0.35	-	-	10	0.53	-	-	-	-	4	0.19	-	-	101
山口県	2	0.04	7	0.14	-	-	3	0.33	-	-	-	-	4	0.44	-	-	112
徳島県	-	-	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	39
香川県	-	-	7	0.25	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-	68
愛媛県	-	-	32	0.86	-	-	14	1.75	-	-	-	-	5	0.83	-	-	59
高知県	-	-	74	2.47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	53
福岡県	7	0.06	245	2.06	-	-	11	0.42	-	-	-	-	-	-	-	-	52
佐賀県	1	0.04	28	1.22	-	-	3	0.75	-	-	-	-	3	0.50	-	-	16
長崎県	1	0.02	57	1.30	1	0.13	5	0.63	-	-	1	0.08	1	0.08	-	-	11
熊本県	9	0.19	32	0.67	1	0.11	31	3.44	-	-	1	0.07	-	-	-	-	77
大分県	6	0.17	12	0.33	-	-	4	0.80	-	-	-	-	-	-	-	-	19
宮崎県	4	0.11	41	1.14	-	-	6	1.00	-	-	1	0.14	-	-	-	-	42
鹿児島県	1	0.02	23	0.42	-	-	5	0.71	-	-	-	-	6	0.50	-	-	29
沖縄県	-	-	19	0.56	-	-	9	0.90	1	0.14	1	0.14	14	2.00	1	0.14	1

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年52週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	29	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2008年52週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第10巻 第52号 2009年1月19日発行

発行: 国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局: 国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。